

官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業
『ピワイチ！トレイルランニングプロジェクト』
に係る調査業務 報告書

平成26年3月

国土交通省近畿運輸局

【目次】

第1章 調査概要

- 1. 調査の目的 ……1
- 2. 調査の概要 ……1
- 3. 調査対象案件の提案内容 ……2



第2章 事業行程・実施体制の構築

- 1. 地域の取組体制の構築 ……2
- 2. 詳細な取組スケジュール ……3

第3章 商品化に向けた観光資源の磨き上げ手法の検討

- 1. これまでの取組と課題 ……4
- 2. 確実な観光資源の磨き上げ手法の検討・実施 ……4
- 3. 調査対象地域の魅力の情報発信の手法の検討・実施 ……10
- 4. モニターツアーの造成 ……13

第4章 業務遂行中における業務内容に関する報告

- 1. 取組の進捗状況の報告 ……19
- 2. 新聞、テレビ、雑誌等のメディア紹介 ……20
- 3. 効果指標の設定とその効果 ……29

第5章 目利きの派遣

- 1. 目利きの決定 ……30
- 2. 目利きの派遣 ……31

第6章 モニターツアーアンケート

- 1. モニターツアーアンケートの実施 ……35
- 2. 独自アンケートの実施 ……36

第7章 観光庁と連携して実施する業務

- 1. ポータルサイトでの情報発信に係る業務 ……36
- 2. 商談会やPRイベントへの参加に係る業務 ……37

第8章 まとめ ……39

資料編 ……40

第1章 調査概要

1-1. 調査の目的

官民協働した魅力ある観光地の再建・強化学業第三者委員会で選定された「ピワイチ！トレイルランニングプロジェクト」(以下、調査対象案件という)の提案内容に基づいて、取組を行う観光地への観光資源の「目利き」の派遣、観光資源を題材にモニターツアーの造成・実施及びアンケート調査等、観光資源の確実な商品化への手法を検討・実施する。

1-2. 調査の概要

1. 調査対象案件の提案内容に基づき、以下の業務を実施した。

2. 業務の概要

① 調査対象案件の事業行程・実施体制の構築

・地域からのヒアリングを踏まえ、地域の詳細な取組実施体制を構築し、取組スケジュールをまとめる。

② 商品化に向けた観光資源の磨き上げ手法の検討

・調査対象地域の商品化へ向けた観光資源の磨き上げ、および地域の魅力情報発信について手法を検討するとともに実施する。
・観光資源を活用して商品化し、モニターツアーの企画、造成、参加者の募集、催行に協力する。

③ 業務遂行中における業務内容に関する報告

・取組の進捗状況(目利きの活動報告を含む)やメディアへの露出を近畿運輸局へ報告する。
・取組の効果を検証する為の指標を設定し、進捗に併せて適宜報告を行う。
・目利きからの活動実績の報告を回収し、近畿運輸局へ提出する。

④ 目利きの派遣

・地域と調整の上、調査対象地域へ目利きを派遣する。
・派遣した目利きの活動実績報告を回収し保管する。

⑤ モニターツアーアンケート

・モニターツアーにて実施したアンケートを回収し集約する。また必要枚数があるか、参加者の水増しは無いか確認する。
・モニターツアーの実施およびアンケート回収について近畿運輸局へ報告する。

⑥ その他観光庁と連携して実施する業務

・観光庁で開設するポータルサイトでの情報発信やPR映像用の素材を提供する。
・観光庁で開催する商談会やPRイベントに調査対象地域が参加する際の展示内容の検討や展示物の提供を行う。

1-3. 調査対象案件の提案内容

資料1として添付する。

第2章 事業行程・実施体制の構築

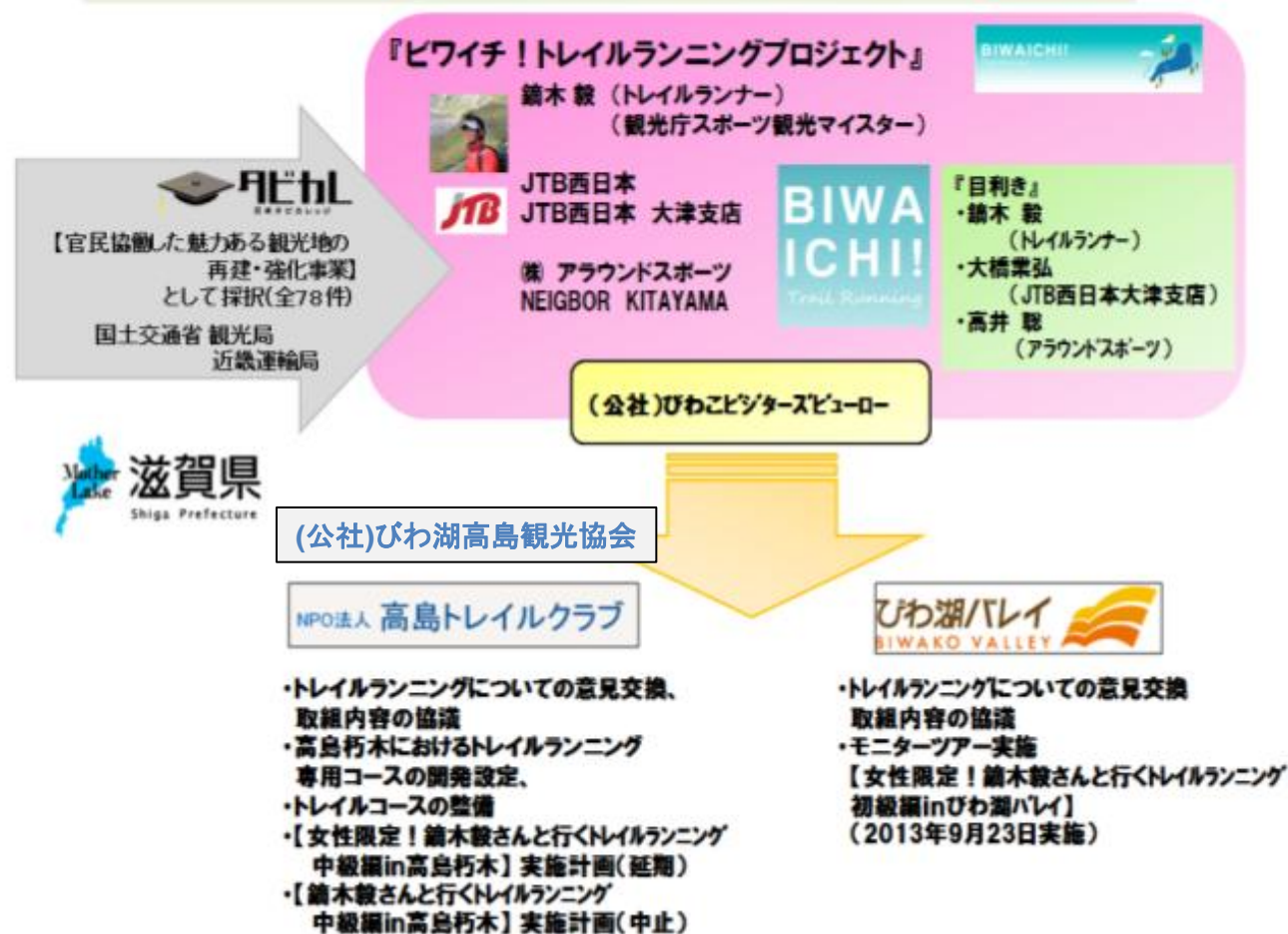
調査対象地域の提案者に対し提案内容のヒアリングを実施した上で、地域の取組実施体制の構築、詳細な取組スケジュールをとりまとめた。

2-1. 地域の取組体制の構築

関係団体との協議を進め、「モニターツアーの実施」、その他関連事業を実施した。具体的には、各団体との意見交換をしながら、各事業の計画と実施運営を遂行した。(資料編資料2参照)地域の取組体制の構築のため、関係者によるヒアリング及び意見交換会を開催し、取組内容の確認やトレイルランニングを推進するにあたっての課題について協議した。

具体的には目利き各担当者と協議し、「びわイチ！トレイルランニングプロジェクト」として今年度の調査対象地域の具体化を「びわ湖バレイ地域」、「高島朽木地域」で実施進行することを決め、各地域の状況をリサーチしながら現状を把握し、関係者との意見交換を進めながら、取組体制を構築した。

『びわイチ！トレイルランニングプロジェクト』地域取組体制の構築



2-2. 詳細な取組スケジュール

(公社)びわ湖ビジャーズビューローや関係者と調整の上、詳細な取組スケジュールを取りまとめた。

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
取組内容											
地域との協議連携	関係者による意見交換・課題協議										
観光資源の磨き上げ	<<びわ湖バレイ>> びわ湖バレイと意見交換・課題協議 ・5/27 コース開発協議 ・6/10 現地リサーチ ・8/20～22 イントラ教育プログラム開発協議 協力体制協議 ・9/23 ツアー催行後意見交換 ・11/8 セミナー開催決定 ・11/20 セミナー内容協議 ・11/22、25 商品化に向け協議 ・12/5 セミナー内容協議 ・12/5、12 PR事業協議 ・12/21 セミナー開催										
	<<高島・朽木>> ・5/27 コース開発協議 ・7/1 現地リサーチ ・10/18 安全体制協議										
	高島トレイルクラブ、びわ湖高島観光協会と意見交換・課題協議										
情報発信			・7/19 ツアー概要発表	・8/8 広告内容打合せ ・8/10～11 動画撮影 ・8/30 丸マガ発信		・10/3 WEB告知 ・10/8 SNS告知 ・10/14 丸マガ発信			・1/22 大阪駅PR事業	・2/1～2 東京PR事業	
モニターツアー	<<びわ湖バレイ>> ・7/26 内容打合せ ・8/23 募集開始 ・9/6 実施事項打合せ ・9/23 ツアー催行										
	<<高島・朽木>> ・8/27 内容打合せ ・9/6 実施事項打合せ ・9/25 募集開始 ・10/18、21 実施事項打合せ ・10/26～27 ツアー催行延期 ・12/21～22 ツアー催行(中止)										

第3章 商品化に向けた観光資源の磨き上げ手法の検討

3-1. これまでの取組と課題

●滋賀ならではの自然を活かしたマリンスポーツなどの情報発信や、比叡山ヒルクライム、ピワイチライドなど文化的景観やスポーツ施設を活かした市民参加型スポーツイベントを継続安定して主催・運営するなどスポーツツーリズムに取り組んできた。県内外からの競技参加者のほか「見るスポーツ」「支えるスポーツ」の観点から地域を挙げた体制作りに取り組んでいる。しかしながら、スポーツ大会は点での開催であり、持続的競技人口の受入にはコンテンツの常設化など、まとまった強いプロモーションが不足していることが課題である。また県民の県への愛着度は高いが、県外の来訪者に対するおもてなし意識は未成熟なため、地域の真の魅力を発揮するには、地域住民が観光客を受け入れる接点が求められている。そこで、滋賀県の豊かな自然と注目のスポーツであるトレイルランニングを組み合わせることにより、県内外へ魅力の発信ができると考えた。

○滋賀県内での地域設定についての協議

トレイルランニング競技そのものが注目され始め、関西でも六甲山系や生駒山系を中心に愛好家は増加傾向にある。滋賀県内への交流人口の増加を図るために、トレイルランナーを呼び込むには下記のような課題をクリアしている必要がある。

- ・トレッキングのコースを走る方々が増加（ハイカーとの住み分けが必要）
- ・更衣や入浴、食事施設などのハード面が整備が必要
- ・受入地区の協力体制が必要

上記の観点から以下の地域を選定し、観光資源として磨き上げモニタツアーを造成することを決定した。

びわ湖バレイスキー場

- ・スキー場であるが故にハード面は充実。同時にオフ期の有効活用にも繋がる。
- ・ゲレンデ内であれば、スキー場の管理下にある。
- ・ロープウェイで一気に山頂へ上られるために、初心者にも容易である。

高島市朽木地区

- ・高島トレイルクラブが存在し、受入体制、コース整備面で協力が得られる。
- ・従来の中央分水嶺トレイルとは別ルートの確保が可能である。
- ・日帰り温泉、宿泊施設、道の駅などハード面が既存している。

3-2. 確実な観光資源の磨き上げ手法の検討・実施

●「ピワイチ！トレイルランニングプロジェクト」にてトレイルランニングを旅行商品化するにあたり、地域にトレイルランニングが根付く必要があると考え、滋賀県下の関係する団体（観光事業関係団体、スキー場などの管理運営団体、山岳トレッキング関係団体）と連携しながら協議を重ねた。

また、トレイルランニングをフックに、滋賀県内の豊かな自然を観光資源として磨き上げていくための手法についても、関係者の協力を得ながらコース選定や受入体制の整備を行う一方、一般のトレイルランニング愛好者やトレイルランニングに興味のある方々が参加するセミナーも開催し、旅行参加者目線の意見も取り入れた。

○コース開発についての協議事項

提案者によって選定した「びわ湖バレイスキー場」「高島市朽木地区」の2地区において、トレイルランニングコースを開発するにあたり、現状把握と課題についてヒアリングを行い、今後の手法について検討した。

びわ湖バレイスキー場

安全管理の面からスキー場施設敷地内のみでコースを作りたいが、参加者のニーズに即しているかが課題であり、トレイルランニング有識者にて実地調査を行ったうえで検討し、解決策を図っていった。

高島市朽木地区

従来のトレッキングコースである「中央分水嶺トレッキング」では、トレイルランニングを原則禁止としているので、高島トレイルクラブが専用コースを別途開発することとした。整備費用として本事業の予算を活用する事とした。

開催日時：2013年5月27日(月)

出席者：(ハイランドパーク株式会社びわ湖バレイ) 土井 智、賀村 忠弘、柿本 隆美
 (公社：びわ湖高島観光協会) 吉田正司
 (公社：びわこビジターズビューロー) 中島良一、藤川篤史
 (アライズスポーツ) 高井 聡
 (JTB西日本) 山口 昌夫、大橋業弘

○現地リサーチ

地域資源をトレイルランニングとして活用するために以下の観点で現地を視察した。

- ・ ツアー集合、解散場所
 公共交通機関でのアクセス
 行為施設や水分補給のための売店施設等の有無
 入浴施設やトイレへの有無
- ・ コース
 スタートとゴール地点が同一か（一方通行コースOR周遊コース）
 魅力となるポイント(眺望や景観、巨木などのランドマーク)の有無
 トレイル(未舗装路)の割合
 エイドステーションの設置可能箇所
- ・ その他
 土産購入、温泉入浴など2次的な魅力の有無

現地実地調査の結果、「びわ湖バレイスキー場」「高島市朽木地区」のいずれも、トレイルランニングを旅行商品化するにあたり、問題がないと判断し事業を推進した。

調査日時：びわ湖バレイスキー場 2013年6月10日(月)

高島市朽木地区 2013年7月1日(月)

調査者：(公社：びわこビジターズビューロー) 藤川篤史
 (アライズスポーツ) 高井 聡
 (NEIGHBOR北山) 中川政寿

○関係者会議の開催

- ・官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業「びわイチ!トレイルランニングプロジェクト」の概要の説明し、「びわ湖ハレイ」、「高島市朽木地区」それぞれの地域で実施する内容を説明したうえで地域の状況をヒアリングし可能性について協議した。
また、「トレイルランニング」の現状を説明し、ハイカー、登山者とトレイルランナーとのルール策定やのモラル向上の必要性についても協議をした。
この会議においてトレイルランニングはコースの魅力がポイントであり、魅力あるコースは話題性、リピーター化など集客力があり、地域活性に繋がるのが共通認識できた。
今年度のモニターツアー実施に向けて取り組みながら、トレイルランニングを素材に滋賀県への来訪促進や地域交流促進の、継続的な事業の契機となるように取り組む事を念頭に置くことを確認した。
- ・びわ湖ハレイ地域、高島、朽木地域での今後の活動スケジュール、モニターツアー実施時期等も協議の上、確認した。

開催日時:2013年6月25日(火) 14時~17時

場 所 :JR大津駅前 滋賀ビル 9階 会議室

出席者:(トレイルランナー) 箇木毅
 (NEIGHBOR北山) 竹中久雄、中川政寿
 (ハイランドパーク株式会社びわ湖ハレイ) 土井智
 (NPO法人高島トレイルクラブ) 村田浩道(欠席)
 (公社:びわ湖高島観光協会)吉田正司(欠席)
 (公社:びわこビジターズビューロー) 中島良一、藤川篤史
 (アライメントスポーツ) 高井 聡
 (JTB西日本) 塚本洋志、佐藤郁子、丹 康二、大橋業弘

○インストラクター教育プログラムについての協議

トレイルランニングを商品化するにあたり、インストラクターの養成も本事業の中で行っていく事を計画していたが、短時間で地域の住民で養成する事は安全上の観点から問題があることから、暫定的に今回は十分な知識を有した関係者に協力いただくことにした。しかしながら、インストラクターについては、トレイルランニングの技術的な要素だけではなく、地域資源の案内も兼ねることから、この点においては地域の関係者(スキー場従業員、トレイルクラブ、山岳会)より協力者を募ることとし、技術的な面は次年度以降の継続案件とすることとした。

開催日時:2013年8月20日(火)、21日(水)、22日(木)

出席者:(ハイランドパーク株式会社びわ湖ハレイ) 土井 智
 (公社:びわ湖高島観光協会)吉田正司
 (NEIGHBOR北山) 竹中久雄
 (アライメントスポーツ) 高井 聡
 (JTB西日本) 佐藤郁子、大橋業弘

○県内全域での連絡協議会の設立

トレイルランニングを商品化するにあたり、コースの継続的な整備・維持は必要不可欠であり、同時に事故発生時の救急体制も欠かせないものである。については地域の自治体の協力が必要となるため、今回の事業での協議会をより発展させた形として、滋賀県、高島市と「滋賀県トレイルランニング連絡協議会」の設立を計画。今年度は高島市を中心として事業を展開しているが、今回のトレイルランニング商品化を一つのビジネスモデルとし、県内全域を対象とした協議会に発展的展開となることを念頭に置いた。

第1回のモニターツアーまでに設立すべく関係者と協議を重ねたが、高島市において台風の被害が甚大であったため設立は延期とした。

滋賀県トレイルランニング連絡協議会 参画予定団体

- ・ 滋賀県観光労働部
- ・ 高島市観光振興課
- ・ びわ湖高島観光協会
- ・ 高島トレイルクラブ
- ・ JTB西日本

○トレイルランニングツアー マニュアル作成

実際にトレイルランニングツアーを造成し、旅行商品として催行するにあたっては、今回の関係者以外の者が携わっても実施できるようにスタッフ向けの運営実施マニュアルの作成が必要不可欠なものと考えた。協議会メンバーや地域関係者、有識者との協議を重ね、必須記載事項を検討した結果、下記の点に留意してマニュアルを作成した。

- ・ コースの下見、催行可否の判断基準の設定
- ・ コースマップ
- ・ 参加者への事前案内事項
(参加条件、必要装備、気象情報、保険加入案内)
- ・ 参加同意書
- ・ 当日の運営組織、役割分担、連絡体制の整備
- ・ 安全管理体制の徹底
(連絡体制、救護体制、エスケープルートの確保)
- ・ 緊急搬送先

マニュアル作成者 : (ハイランドパーク株式会社びわ湖ハレイ) 土井 智
 (公社:びわ湖高島観光協会)吉田正司
 (NEIGHBOR北山) 竹中久雄
 (アラウンドスポーツ) 高井 聡
 (JTB西日本) 佐藤郁子、大橋業弘

○モニタツアー実施後の意見交換会の開催

・「びわ湖バレイスキー場」にてモニターツアーを開催した直後に関係者による意見交換会を実施した。関係者の中には実際のトレイルランニングを目にするのが初めての者もあり、また参加者の声が聞けた直後に、旅行商品化へ向け協議の場を持つことが出来たのも意味深いものであった。

・出席者からの主な意見は下記の通りであった。

「山頂までのロープウェイがあり、初心者でもトレイルランニングに取り組みやすい」

「ゲレンデがあることから、初心者への講習を開催するのに適している」

「レストラン、トイレなど設備が充実している事も初心者を受け入れやすい」 など…

・いずれの意見も初心者向けには最適であるとされている事から、今後商品化するにあたり「入門編」「ファミリー向け」といったキーワードが必要と考える。関西においては、トレイルランニング人口はこれから伸びる余地を十分残しており、集客が期待される。また、初心者向けであれば、シューズ、ウェアなどのメーカーとタイアップしたツアーも考えられ、商品化の可能性の幅が広がるなど商品の具現化のイメージを共有できた。その他、トレイルランニングインストラクター養成の課題についても、初心者向けであればハードルが低く、養成の時間を短縮できるといったメリットにもつながる事が予想される。

開催日時：2013年9月23日(月・祝) 15時30分～17時00分

場 所：びわ湖バレイスキー場 会議室

出席者：(トレイルランナー) 鏑木毅

(近畿運輸局) 梅染昭子、川村法子

(NEIGHBOR北山) 竹中久雄、山本大賀、藤巻翔、井上聡

(ハイランドパーク株式会社びわ湖バレイ) 土井智、小川雅夫、賀村忠弘、山本歩美

(オーパルオブテックス株式会社) 山脇秀錬

(公社：びわこビジターズビューロー) 中島良一

(アライアントスポーツ) 高井 聡

(JTB西日本) 佐藤郁子、大橋業弘



○セミナーの開催

・本事業の目利きであり、トレイルランナーの鏑木毅氏より、トレイルランニングの魅力や、トレイルランニングを観光資源としての活用するには、地域住民が参加しながら大会開催を具現化していくことが重要なポイントである事など、国内外の事例を提示しながらのプレゼンテーションが行われた。

その後、パネルディスカッションとして滋賀県内の関係者により、トレイルランニングについて、現状の報告や今後の可能性について様々な意見が提示された。

今セミナーを通して、滋賀県の豊富な自然を生かしたトレイルランニングを商品として活用することの可能性や、トレイルランニングがきっかけとなり観光や地域の活性化につながる事の可能性について、県内の関係者が共通の認識を持って取り組んでいることを参加者にアピール出来た。

また、参加者からは「トレイルランニングを始めたが具体的なコースがわからない」「今回は湖西エリアが取り上げられているが、湖東エリアには広がらないのか」などの質問があり、県内でのトレイルランニングへの関心の高さが伺えた。

タイトル：『世界のトップランナー 鏑木毅が語るトレイルランニングの魅力』

開催日時：2013年12月21日(土) 13時30分～15時00分

場 所：大津市「ピアザ淡海」大会議室

参加人員：46名

内 容： 基調講演 鏑木毅

パネルディスカッション

司会：若林 順子(わかばやし じゅんこ)

パネリスト：鏑木 毅(トレイルランナー)

滋賀県 商工観光労働部 観光交流局 観光室長 谷口 良一
公益社団法人びわこビジターズビューロー

広報宣伝部 部長 中島 良一

NPO法人 高島トレイルクラブ 会長 前川 正彦

ハイランドパーク株式会社 びわ湖バレイ 営業部課長 土井 智



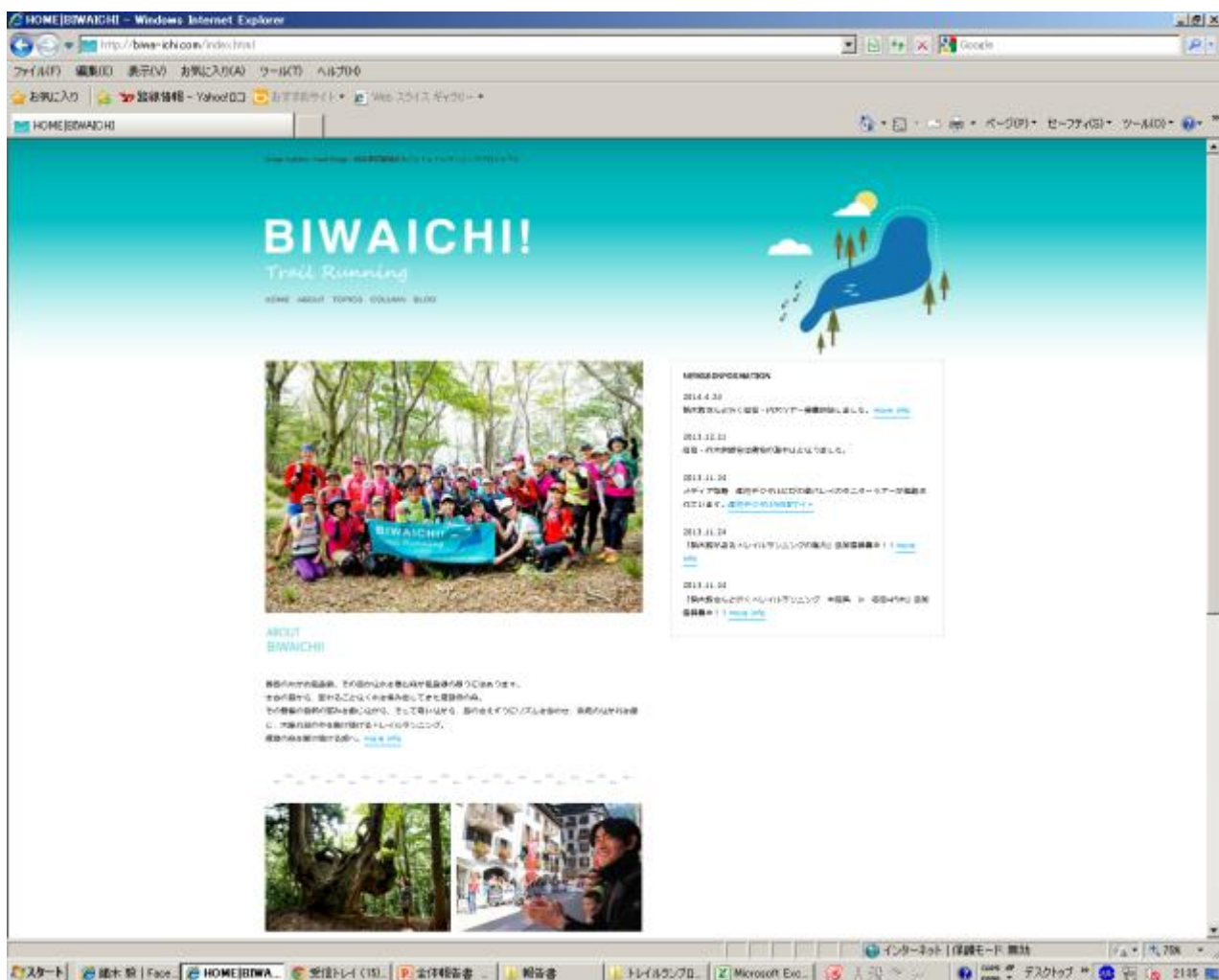
3-3. 調査対象地域の魅力の情報発信の手法の検討・実施

●地域の関係者や目利きと協議を行い、今回の事業の調査対象地域である滋賀県ならではの山並みや琵琶湖を取り巻く豊かな自然と、テーマであるトレイルランニングの魅力効果を効果的に発信する手法を検討した結果、ランナーの情報源であるWEBやSNSを中心に情報発信を展開することとした。

○ビワイチ！トレイルランニングプロジェクト OFFICIAL WEB SITE (2013年8月23日 カットオーバー)

- ・インターネットのWEB情報で「トレイルランニング」のキーワードから「ビワイチ！トレイルランニング」情報に誘引するような仕組みを構築した。
- ・プロジェクトの活動内容、地域の魅力やトレイルランニングの魅力など各種情報の発信、モニターツアーの参加募集告知などを随時掲載した。

<http://biwa-ichi.com/>



○ 鎌木毅 OFFICIAL WEB SITE、facebook

- ・目利きであり、世界的なトップトレイルランナーである鎌木毅氏が公式HPやfacebookに今回の事業や、調査地域の魅力を発信し、より多くのトレイルランナーに情報発信できるような仕組みを構築した。
- ・プロジェクトの活動内容、地域の魅力やトレイルランニングの魅力など各種情報の発信、モニターツアーの参加募集告知などを随時掲載した。



ONEIGHBOR 北山 OFFICIAL WEB SITE、facebook

- ・協議会の一員であるNEIGHBOR北山より、公式HPやfacebookにて今回の事業や、モニターツアーの除法を発信した。従来から京滋地区を中心にトレイルランニングのイベントを開催しているため、滋賀県近郊のトレイルランナーに情報発信できるような仕組みを構築した。
- ・プロジェクトの活動内容、地域の魅力やトレイルランニングの魅力など各種情報の発信、モニターツアーの参加募集告知などを随時掲載した。

NEIGHBOR12月プラン

12月(土) 鎌木敦さんと行く「地蔵の森」

「世界のトップランナー鎌木敦さんが語るトレイルランニングの魅力」

12月11日(土) 10:00-12:00

12月12日(日) 10:00-12:00

12月13日(月) 10:00-12:00

12月14日(火) 10:00-12:00

12月15日(水) 10:00-12:00

12月16日(木) 10:00-12:00

12月17日(金) 10:00-12:00

12月18日(土) 10:00-12:00

12月19日(日) 10:00-12:00

12月20日(月) 10:00-12:00

12月21日(火) 10:00-12:00

12月22日(水) 10:00-12:00

12月23日(木) 10:00-12:00

12月24日(金) 10:00-12:00

12月25日(土) 10:00-12:00

12月26日(日) 10:00-12:00

12月27日(月) 10:00-12:00

12月28日(火) 10:00-12:00

12月29日(水) 10:00-12:00

12月30日(木) 10:00-12:00

12月31日(金) 10:00-12:00

NEIGHBOR 0120-9511-1111

http://www.neighbor.jp

D-12(日) 鎌木敦さんと行く「地蔵の森」



EAST EXPOSURE TENT

facebook

NEIGHBOR タイムライン 最近

NEIGHBORさんがリンクをシェアしました。

8月23日、京都市南区

これからトレランをはじめようかな？
トレランははじめただけで、走り方がわからない。
そんな女性へおくるツアー

大阪、京都からバスでいけるツアー。
びわこパレイの最高のロケーションで、
トップトレイルランナー鎌木さんと楽しくトレラン！

http://opt.pb.co.jp/kokunai_opt/pi1015077/

現地観光プラン・レジャーチケット | びわこパレイ | トレイルランニングプロジェクト 女性限定！鎌木敦さんと行くトレイルランニング 初級編 | nびわ湖パレイ現地観光プラン・レジャーチ

opt.pb.co.jp

いいね！・コメントする・シェア

4人がいいね！と書いています。

www.facebook.com/photo.php?fbid=569682726401469&set=a.5696786330682

NEIGHBORさんがリンクをシェアしました。

2017年8月25日、京都市南区

鎌木敦さんと一緒に朽木の山を走りませんか？
今回は、素敵なロッジに泊まり、鎌木さんと一緒にバーベキュー！
トレイルは最高の森。あまり人が入ってない美しい森を探します。
女性限定です。

お申し込みは下記よりお願いします。

http://opt.pb.co.jp/kokunai_opt/products/detail.aspx?search_keyword=%E6%9C%8C%E6%8C%8C%E6%8C%8C&search_x=63&rate=P014

現地観光プラン・レジャーチケット | 関西一泊現地観光プラン・レジャーチケットの予約申込サイト

opt.pb.co.jp

現地観光プラン・レジャーチケット観光プラン・日帰り観光などの観光情報、日帰り温泉、オフショールプランの予約申込は「現地観光プラン・レジャーチケット」

いいね！・コメントする・シェア

NEIGHBORさんがリンクをシェアしました。

2017年8月23日、京都市南区

びわイチのブログで、びわ湖パレイ鎌木さんツアーの様子アップされています。

<http://biwa-ichi.com/>

HOME | BIWAICHI

biwa-ichi.com

BIWAICHIは自然環境豊かなことトレイルランニングプロジェクトです。滋賀県近郊の自然環境のトレイルランニングのフィールドや地域の観光、イベントやツアーなどの楽しい情報も掲載しています。

いいね！・コメントする・シェア

3-4. モニターツアーの造成

●モニターツアーの企画

モニターツアーの内容検討については、地域の魅力を幅広い世代に発信するために2回を計画。そのコース内容からびわ湖バレイスキー場については初級編として日帰りツアー、高島市朽木地区においては中級編として1泊2日のツアーとした。

当初、参加対象者については、初級編をファミリー層、中級編をとっていたが、協議会構成員および目利きである鎗木市のアドバイスを受けながら協議した結果、情報発信力のある女性をターゲットとすることに変更した。

「女性限定」ツアーとすることで他のトレイルランニングツアーとの差別化をはかるとともに、参加ターゲットを明確にしたことで、温泉入浴や景観スポットの要素を取り込むことになり、対象地域の観光資源の磨き上げに繋がると考えた。

また、いずれのツアーもガイドインストラクターとして、トレイルランニングの第一人者で、トップランナーである鎗木毅氏がナビゲーターを務める内容にすることで訴求力をアップさせた。

企画内容決定案

①2013年9月23日(月・祝)

「女性限定！鎗木毅さんと行くトレイルランニング 初級編inびわ湖バレイ」

②2013年10月26日(土)～10月27日(日)

「女性限定！鎗木毅さんと行くトレイルランニング 中級編in高島・朽木」

●モニターツアーの造成

①「女性限定！鎗木毅さんと行くトレイルランニング 初級編inびわ湖バレイ」

びわ湖バレイを起点とするコース内容を設定。貸切バスにて到着後、一気にロープウェイにて山頂へ登れる点や、スキー場施設の更衣室、大浴場、レストランを利用するなど女性限定の初級編として内容に配慮した。

世界トップクラスのプロトレイルランナー鎗木氏が、トレイルの走り方、装備やペース配分、山でのマナーなどをレクチャーし、安全で心地よいトレイルランニングを楽しんでいただけるよう設定した。

実施概要

旅行期間:2013年9月23日(月・祝) 日帰り

集合解散場所:JR大阪駅、JR京都駅

行程:集合場所== (貸切バス) ==びわ湖バレイ(トレラン講習会、入浴、昼食) ==
== (貸切バス) ==解散場所

募集定員:30名

最少催行人員:20名

旅行代金:おひとり様¥8,000-

主催旅行社:JTB西日本大津支店

募集期間:2013年8月23日(土)～9月13日(金)

申込方法:JTB WEBサイトよりインターネット申込

告知方法:チラシ配布およびJTB、鎗木氏、NEIGHBOR北山(協議会構成員)の公式HP

●モニターツアーの造成

①「女性限定! 鍋木毅さんと行くトレイルランニング 中級編in 高島 朽木」

高島市朽木の白倉岳を巡るコース内容を設定。ハイカーの多い中央分水嶺トレイルとはコースをわけてトレイルランナーのためにコースを新設することで、地域観光資源を磨き上げた。変化に富んだ森林から開ける琵琶湖の風景や、地元住民しか知らない杉の巨木を巡り、トレイルランニング終了後には、日帰り温泉への入浴など女性限定として内容に配慮した。プロトレイルランナー鍋木氏が同行し、トレイルの走り方をレクチャーするだけではなく、夕食時に鍋木氏のトークショーやお楽しみプレゼント抽選会を盛り込むなど訴求性のある商品づくりをした。宿泊施設には森の雰囲気味わえるバンガローにて準備をした。

実施概要

旅行期間:2013年10月26日(土)~27日(日) 1泊2日

集合解散場所:JR大阪駅、JR京都駅

行程:

(1日目)

集合場所== (貸切バス) == 朽木グリーンパーク思い出の森 夕食 & 交流会

(2日目)

宿舎== (貸切バス) == 朽木・白倉岳(トレラン講習会) == 日帰り温泉てんくう(昼食 & 入浴) == 解散場所

募集定員:30名

最少催行人員:20名

旅行代金:おひとり様 ¥22,000-(4名1室利用)

主催旅行社:JTB西日本大津支店

募集期間:2013年9月25日(水)~10月11日(金)

申込方法:JTB WEBサイトよりインターネット申込

告知方法:チラシ配布およびJTB、鍋木氏、NEIGHBOR北山(協議会構成員)の公式HP

【告知ツール・チラシ】

官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業

「びわいち!トレイルランニングプロジェクト」
滋賀県にて始動!

びわ湖を中心に山々で囲まれた滋賀県は、
トレイルコースの宝庫!

**トレイルランニング
モニターツアー
開催決定!**

参加者募集中!

滋賀県湖北エリアでトレイルランニングを
体験しよう!
(初めての方でも安心・びわ湖パレイ)
(本格的トレイルランニングを体験・高島朽木)の
2種類のツアーを行います

モニターツアー

世界トップクラスのプロトレイルランナー・鍋木毅さんと一緒に、トレイル(山道)の走り方、
山のマナーなどを学びながら、自然や景色を楽しみながらトレイルランニングで駆け抜け
ます。

びわいち!トレイルランニングプロジェクト
女性限定! 鍋木毅さんと行く
トレイルランニング~初級編 in びわ湖パレイ~
期日:2013年9月21日(土)
参加者:女性限定 30名限定

びわいち!トレイルランニングプロジェクト
女性限定! 鍋木毅さんと行く
トレイルランニング~中級編 in 高島朽木~
期日:2013年10月26日(土)~27日(日)1泊2日
参加者:女性限定 30名限定

※対象者
・滋賀県内の観光や地域活性化に関わる方
・山岳トレイルランニング、スポーツに関心のある方
・トレイルランニングに興味ある 一般の方

※お申し込み
・お申し込みは、びわいち!トレイルランニングプロジェクトのHP
から必ずお申し込みください。
http://bivwa-ichi.com/

※お問い合わせ先
「びわいち!トレイルランニングプロジェクト」事務局(滋賀県)
〒523-0051 大津市橋本1-3-24(JR大津駅東口内)
TEL:077-522-4103 FAX:077-522-2941
mail:cmu_kikakaimonet@jtb.jp
営業時間:9:00~17:30(土・日・祝日休業)

「びわいち!トレイルランニングプロジェクト」事務局(滋賀県)
Official Web Site <http://bivwa-ichi.com/>

【告知ツール：JTBスポーツステーション メールマガジン情報(PC&携帯電話)】

■ JTBスポーツステーション～NEWS～ ■
2013/8/30発行号

いつも「JTBスポーツステーション～NEWS～」をご覧
いただき、
誠にありがとうございます。

今回のおすすめ大会はこちらです～(^O^)/♪♪

- ・ビワイチ！トレランプロジェクト
女性限定！鍋木毅さんと行くトレイルランニング
初級編inびわ湖バレイ
- ・タスキでつなごうみんなの感動！！ 第4回 城ま
ち和歌山リレーマラソン
- ・プロガイドと走る初秋の北海道3日間
- ・第3回 京都フル・リレーマラソンIN宝ヶ池公園
- ・第2回上州藤岡蚕マラソン
- ・第50回大阪スポーツ祭典 陸上競技大会
- ・第1回 競馬場deリレーマラソンin福島 ～ふくしま
復興スポーツ応援宣言～

=====
=====
ビワイチ！トレランプロジェクト

女性限定！鍋木毅さんと行くトレイルランニング
初級編inびわ湖バレイ

=====
=====
世界トップクラスのプロトレイルランナー鍋木毅さん。
その鍋木さんと一緒に、トレイル(山道)の走り方、
山のマナーなどを学びながら、
琵琶湖が一望できるびわ湖バレイ周辺を駆け抜けます。
トレイルランニングをはじめたばかりの方にも装備
やペース配分などに配慮し、
安全で心地よいランニングを楽しんでいただけるよ
う、鍋木さんにご指導いただきます。
この機会にぜひご参加ください。(ご参加は女性に
限定させていただきます)

——【ツアー受付】

☆☆☆☆☆

9/23 日帰りツアー
女性限定！鍋木毅さんと行くトレイルラン
ニング
初級編inびわ湖バレイ
★★★★★

9月23日(月・祝)開催 先着30名で受付締切です。
お申込みはお早めに！！

■行程

6:45 JR新大阪駅1階 新大阪駅南側団体観光
バス駐車場 集合
7:00 出発 ⇒ 京都駅
7:45 JR京都駅八条西口団体バスのりば付近
集合
8:00 出発 ⇒ びわ湖バレイ
山麓駅-<パノラマロープウェイ>-山頂駅
トレイルランニング イベント.....入浴.....昼食.....
自由時間
15:15 山頂駅集合
山頂駅-<パノラマロープウェイ>-山麓駅
15:30 出発 ⇒ 京都駅
16:30頃 JR京都駅到着
17:30頃 JR新大阪駅到着

■旅行代金

お一人様 8,000円

■トレイルランニングイベント内容

・初級者対象
走行距離10km イベント時間 約3時間
走るペースはジョギングレベルです。登りは基本
的にウォーキングです。
30分以上連続してジョギング出来る中学生以上
の方ならご参加いただけます。
荒天時、代替イベントになる場合がございます。
※本ツアーはツアーのコース内容、情報の入手
方法、ひごろの旅行経験などに関するアンケート
(A4 7枚)
へのご協力が必須となります。

■旅行参加条件

- * 女性限定です。
- * 健康上問題のある方は参加をご遠慮下さい。
- * 小学生以下の方はご参加いただけません。
- * 当日著しく装備の不備又は健康状態が不良な
方は、旅行参加自体のお断り、

◆お申込は↓こちら↓から

http://opt.jtb.co.jp/kokunai_opt/products/products.aspx?products=1015077&affiliate=P003

●モニターツアーの催行

①2013年9月23日(月・祝)

「女性限定！ 鏑木毅さんと行くトレイルランニング 初級編inびわ湖バレイ」

女性限定にもかかわらず、定員の30名が参加した。近畿圏を中心に岡山、愛知、福井県からの参加もあった。好天にも恵まれ参加者からは概ね好評であった。大半が鏑木氏の訴求力により参加していたが、実際にツアーに参加したことで滋賀の自然の持つ魅力や、設定場所のアクセスの良さなどに対する評価も高まっていた。

【最終参加人員：30名】

参加者住所：大阪＝10、愛知＝7、兵庫＝5、京都＝3、奈良＝2、福井＝2、岡山＝1
平均年齢：40歳、最高齢：57歳、最少年齢：14歳



ロープウェイ 5分で山頂へ



スタート前に蓬莱山をバックに集合写真



ウォーミングアップをしながら 蓬莱山山頂まで



蓬莱山 山頂の斜面でトレラン クリニック



お風呂とお食事をしたあとはお楽しみ抽選会



帰路のバスをお見送り

【モニターツアー トレイルランニング コース】



ジャイアントコース(クリニック)



トレイルは土が柔らかく、アップダウンも少ない初心者向け。ルートマークもあり、迷う心配はほとんどない。



レスキューポイントもあり

ゴール(折り返し)地点
大岩からは琵琶湖が一望

びわ湖パレイ山頂駅→ジャイアントコース(クリニック)→木戸峠
→烏谷山方面→大岩ゴール
→木戸峠→ジャイアントコース→びわ湖パレイ山頂駅

距離:6km 時間:クリニック1時間、実走1時間



②2013年10月26日(土)～10月27日(日)

「女性限定！ 鍋木毅さんと行くトレイルランニング 中級編in高島・朽木」

※台風18号の影響により、緊急時のエスケープルートが通行止めとなったため、延期。

②-2 2013年12月21日(土)～12月22日(日)

「鍋木毅さんと行くトレイルランニング 中級編in高島・朽木」

※季節柄、気温が低くなることから安全性を考慮し、女性限定の枠を外した

※前々日からの降雪により、積雪が15cm以上となった為、催行中止。

【高島・朽木トレイルランニングコース図】



コース案内のためのオリジナルの道標を設置



コースのランドマーク
地元しか知らない「台杉」



バンガローでの宿泊と
BBQでの夕食

第4章 業務遂行中における業務内容に関する報告

4-1. 取組の進捗状況の報告

取組の進捗状況について、2週間に1回期間中(5月後半～2月後半)合計19回、指定様式に基づき報告した。取組内容は、以下のとおり。

● ピワイチ！トレイルランニングプロジェクトとしての活動

ピワイチ！トレイルランニングプロジェクトとして、滋賀県内にトレイルランニングを利用したスポーツツーリズムを普及推進することを目的とし、提案者であるびわこビジターズビューロー、JT Bと、地域事業者、トレイルランニング関係者が一同に会して事業推進に取り組んだ。具体的には、関係者会議の開催、モニターツアー視察と意見交換会、セミナーにおけるパネルディスカッションを行った。

● 各担当者の活動

○観光資源の磨き上げに向けての活動

滋賀県の持つ豊かな自然を磨き上げ、トレイルランニングのツアーとして利用していくために、山岳関係者、観光事業者を中心に協議を重ね、コースの開発、現地のリサーチ、地域自治体との連携強化、モニターツアーにおける利用施設の選定に取り組んだ。

○モニターツアー実施に向けての活動

旅行社を中心に、目利きであるトレイルランナーの籾木氏のアドバイスを受け話題性のあるモニターツアーの企画、造成、販売に取り組んだ。籾木氏のネームバリューを活かし、ツアータイトルに籾木氏の名前を取り入れた。またランナーの情報交換がfacebookで行われていることや、大会エントリーにWEBが使われていることから、旅行申し込みもWEB限定とした。

○情報発信活動

協議会構成員を中心に、調査対象地域の魅力やトレイルランニングの魅力を効果的に発信できるよう協議を重ねた。今回のターゲット対象者は、WEBやSNSの利用頻度が高い事からWEBを中心に展開するよう取り組んだ。また、ランナーのみにとらわれず健康に関心ある層を取り組む手法として雑誌ターザンに記事掲載を行った。

また、タビカレ全体のPR活動として、PR動画の撮影制作、大阪駅や東京ビックサイトでのPR活動へも参加した。

○インストラクター養成に向けた活動

協議会構成員を中心に、トレイルランニングインストラクター教育プログラム作成について協議を重ねた。トレイルランニングの技術的な養成についてはマニュアル作成に取り組めたが、山岳ガイドのような地元の山の知識も必要となるため、この部分については十分な取組ができなかったが、地域山岳会やスポーツジム経営者などの協力が得られる見通しがたった。

○安全対策に向けた活動

山中に入るトレイルランニングの特殊性から、提案者を中心に安全対策について、エスケープルートの確認、参加者への装備案内、ケガ人やリタイア者への対応について協議を重ね、現地警察・消防との折衝などに取り組んだ。

○セミナー開催に向けた活動

協議会構成員を中心に、モニターツアー参加者だけでなく滋賀県内の住民にもトレイルランニングの魅力を浸透させるとともに、受入側として地域の機運を高めるために、セミナーの開催に取り組んだ。

○旅行商品化に向けた活動

提案者でもあるJTBCを中心に、商品化にむけて協議。安全管理の面からコースガイドをつけたトレイルランニングツアーとし、入門者に適しているびわ湖バレイで行う団体向け商品として商品化に取り組んだ。全国のJTBC商品造成者会議内での商品発表や、JTBC社内イントラネットに商品情報を掲載した。

4-2. 新聞、テレビ、雑誌等のメディア紹介

事業の取組みについて、下記メディアに取り上げられた。

《メディア紹介実績一覧 :ピワイチ！トレイルランニングプロジェクト》

メディア掲載日	媒体種別	媒体名称
① 2013年8月23日	雑誌	「ランドネ」
② 2013年9月30日	新聞記事	産経新聞:滋賀県版 朝刊 22面
③ 2013年10月5日	フリーペーパー	「発見！スポーツ島」
④2013年10月14日	WEBニュース	「産経デジタル」
⑤2013年10月20日	ラジオ	KBS京都「Let's Run」
⑥ 2014年1月21日	雑誌	「ランナーズ」
⑦ 2014年2月28日	WEBニュース	「日本経済新聞WEB刊」
⑧ 2014年3月13日	雑誌	「Tarzan」

③フリーペーパー「発見！スポーツ島」VOL1

P20～21

2013年10月5日発行

内容：鏑木毅さん インタビューの紹介
 ビワイチ！トレイルランニングプロジェクト
 モニターツアー(初級編 in びわ湖バレイ)



④産経新聞(デジタル版)

2013年10月14日

内容:モニタツアー(初級編)びわ湖バレイ同行取材記事



女子たちが集う、新感覚スポーツ「トレイルランニング」の“ムササビ感覚”

「琵琶湖が一望できる山道を駆け抜けます」「プロトレイルランナーの鍋木毅(かぶらき・つよし)さんと走り方を学びます」。こんな誘い文句にひかれて、大津市木戸のびわ湖バレイで開かれた女性限定の「トレイルランニングツアー」になんとなく参加した。「トレイル」(山道)をランニングするという言葉に、「ジョギングみたいなものでしょ」と決めてかかって臨んだが、いやいや全然違った。まるでムササビになったみたいだった...。(加藤園子)



■走るも止まるもOK

ザザザザザザッ。一行が下り坂を走ると、ふぞろいな足音が森に響く。おぼつかない足取りだった私も、コースの半分を過ぎるとやっと慣れてきた。

土を蹴って、横っ飛びして、木の根っこをジャンプ！ 風と木が通り過ぎる。

体の力を抜くと、「走っている」というより森を滑空している感覚。まさにムササビだった。



トレランは、山道や自然公園など未舗装の道走るスポーツ。

健康志向の高まりや登山ブームもあって約5年前から人気を集め、現在国内で年間約200の大会が開かれている。女性の参加者“トレラン女子”が多いのも特徴だ。

樹木が生い茂る山道走るの木や石、くぼみなど、道の状態に合わせて巧みに足を動かすことが求められる。これが、ロードランニングや登山との大きな違いであり、魅力なのだという。

インストラクターを務める鍋木さんは、トレイルランニングの国内第一人者。ツアーの出発時やコースの途中での「走り方講座」で、こうアドバイスしてくれた。

「リラックスして。自分が『かっこいい』と思う自由なステップで！」とはいえ、当然ながら上りはつらい。

ツアーは「初級」としていたが、全くの初心者私を含め3、4人程度で、

普段から練習している人が多いようだ。ヒョイヒョイ上っていく人たちの背を見ながら、20代という己の年齢にむなしさを覚えつつ、「高校時代、バレーボール部の部長だった」というあまり意味のない意地を支えに乗り切った。

でもこのトレラン、別に止まっても歩いてもいいらしい。「ロードランニングは止まったら敗北感があるけど、トレランは景色を見たり、鳥の声を聞いたりするのも魅力。『ランニング』というけど、走り続けなくていいんです」と鍋木さん。なるほど、それなら初心者も楽しめる。

山頂付近からは、誘い文句通り、琵琶湖が一望できた。

キツキがキをツツク音も聞こえる。ブナの幹が不思議な模様をしている。

息が上がっても、いろんな発見があつてすぐに回復する。森を自由に走り回るのは新鮮な気分だし、子供の頃に戻った懐かしい感じもする。トレラン奥深し！

■観光へ官民がタッグ

実はこのツアー、観光庁の「官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業」のひとつ。

同事業は全国の自治体や観光団体に呼びかけてツアーの案を募集し、選定したアイデアについて同庁や運輸局、地元、旅行会社などで、内容のブラッシュアップや情報発信を図るというもの。

今年度は酒蔵ツアーやダム見学、島巡りなど全国から78件が選ばれた。

今回のツアーは、JR新大阪、京都両駅からバスでびわ湖バレイに集合。2時間半走ったあとは、風呂やバイキング形式の食事、鍋木さんとのじゃんけん大会などがあつた。

参加者は、40代を中心に14～57歳の30人。JTBが呼びかけ、多くは近畿圏の人たちだったが、岡山、愛知、福井県からも参加していた。

近畿運輸局観光地域振興課の梅染昭子課長は「滋賀観光のテーマは『歴史』が中心だが、県内は素晴らしい自然にも恵まれている。大阪や京都から近い大津を皮切りに、自然の魅力をウリにした企画を作りたかつたんです」と説明した。



■ 鍋木さんに熱い視線

それにしても鍋木さん人気はすごかった。参加のきっかけを聞いてみると、「鍋木さんの講習を受けたかった」「鍋木さんに会いたかった」「鍋木さんを見てみたかった」と、鍋木さん、鍋木さん...のオンパレード。さすが世界的に有名なランナー、ほとんどが鍋木さん目当てだった。

実際、鍋木さんの指導はわかりやすく、ウイットも効いて、優しい声と笑顔も印象的だった。「トレラン女子」が憧れないわけがない。記念撮影をしたり、ランニング姿に黄色い声が飛んだりする場面もあり、「こんなに近くで話せるなんて！」とみんな興奮気味だ。

鍋木さんにひかれて岡山県倉敷市から参加した会社員の渡辺ゆかりさん(37)は「遠い存在だった鍋木さんと会話できるなんて。トレラン仲間に自慢します」とうれしそう。京都市左京区のパート従業員、北口ひとみさん(46)は「鍋木さんがすぐ近くで講習をしてくれて、参考になった。教わった走りを早く練習で試したい」と目を輝かせた。

■ 滋賀観光の新たな切り札に？

でもこの企画、最終的には鍋木さんの力を借りなくても全国から滋賀の山の魅力を目当てに大勢のトレランファンが訪れるようなコンテンツに育ててほしいところだ。

「まずは受け入れ側の意識を高めたい」とツアーを提案したびわこビジターズビューロー広報宣伝部の中島良一部長。「登山やトレイルウオーキングは馴染んできたけど、トレランはまだこれから。実際にツアーをやってみることで、現地の山岳関係者や自治体などがトレランのコース整備やPR方法をイメージできるようになればうれしい」という。

今回のツアーについて、会場となったびわ湖バレイの担当者は「思ったより盛り上がった。グリーンシーズンのメニューのひとつとしてPRし、登山とは違う客層を受け入れたい」と前向きの評価。なるほど、まずは地元が地元の魅力に気付くことで、県内外に発信できるわけだ。

■ いずれは「ビワイチトレイル」！？

もちろん、このツアーをきっかけに滋賀の山へのリピーターが出ることも目指す。

渡辺さんは「中国地方に住んでいると、滋賀県はイメージがわきにくい。琵琶湖がきれいな滋賀のコースを初めて走れたのは、いい機会だった」。

大阪府泉南市の会社員、上野友紀さん(34)は「これまで里山を走ることが多かったので、高いところから湖や街が見えたのは新鮮で気持ちよかった。他のコースも走ってみたい」と話した。

鍋木さんは「日本の山は四季の変化に富んでいて走っても飽きがこない。とくに滋賀は原生林が残っているうえ、都市圏から1~2時間で来られる」と魅力を強調。「五感が刺激されて森からパワーをもらえる。僕がそうだったように、とくに何かに行き詰まった人に始めてもらいたいです」とも付け加えた。

観光庁によると、トレランツアーは今後も、県内の高島トレイルや湖東地域などで企画し、「ビワイチ(琵琶湖一周)トレイル」としてPRしていく予定。

新感覚のトレラン。滋賀の新たな観光イメージの定着に一役買えるかどうか楽しみだ。

⑤KBS京都ラジオ『Let's Run!』
2013年10月20日放送(15:10-15:20)
内容: 鍋木毅インタビューとモニターツアー告知



KBS京都

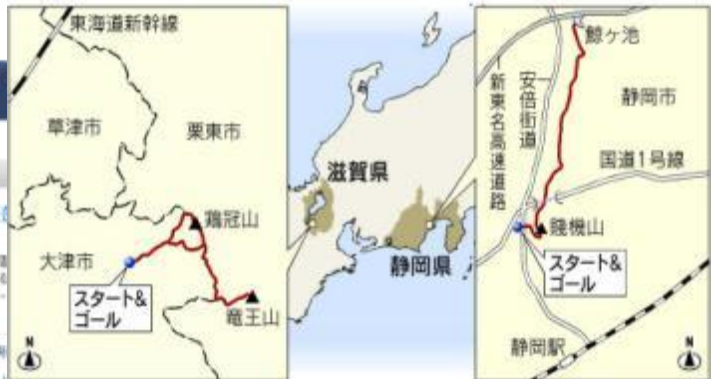
⑥月刊「ランナース」3月号
P82
2013年1月21日 発行
内容: セミナー紹介記事



⑦日本経済新聞web版

2014年2月28日

内容:トレイルランニングの魅力紹介



《内容 抜粋》

そういえば以前、滋賀で参加したイベントでも、プロトレイルランナーの鍋木毅さん(45)から同様のアドバイスを受けた。トップ選手でも全ての登りを走るわけではない。走るのは前方に下りや平らな道がある時だけで、急勾配や長い登りでは歩く。ついで下を向いて走りがちだが、時々前を確認して、走る登りなのか歩く登りなのか、素早く判断することが大事という。昨年12月に開かれたそのイベントでは、鍋木さんも含め20人前後で、琵琶湖南にある鶏冠山・竜王山を走った。最高標高600メートル、距離は12キロ程度。当初予定していたコースが積雪で走れなくなり、2日前に変更になったが、巨大な岩が多い迫力あるコースを楽しんだ。

時折雪がちらつく中、琵琶湖を見下ろす風景にも心を洗われた。

■「山は人を優しくする」は本当

イベント初参加ということで緊張していたが、全員初対面だったにもかかわらず、すぐ打ち解けて会話できた。走っている最中も眺めのいい場所を通るたびに皆で立ち止まり、「おお！」「たまらないね！」と口々に喜ぶ。記者は登山をしていた時から「山は人を優しくする」と感じていた。同様に「トレイルランナー」という共通点があるだけで、初対面同士の心の壁はぐっと低くなるようだ。大会でも自分と同じくらいのペースの人とコース上やエイドでよく話す。琵琶湖の一部コースではうっすら雪が積もっていた(滋賀県栗東市) 紅一点、広島から車で片道6時間かけて参加した北村礼子(49)さんのような「ツワモノ」もいた。途中で岩に膝をぶつけてケガをしたが、「鍋木さんの走りを見て参考になった」。山上直秀さん(45)はフルマラソンを2時間40分台で走る実力の持ち主だが、「マラソンはぴりぴりした雰囲気は苦手。山は心から楽しめる」。「最近のトレラン人気はすごいね」と話す佐々木俊夫(57)さんは、20年前から山を走っていた古参のランナー。

「今日はみんなのペースが速くてきつかった」とお疲れの様子だった。

4-3. 効果指標の設定とその効果

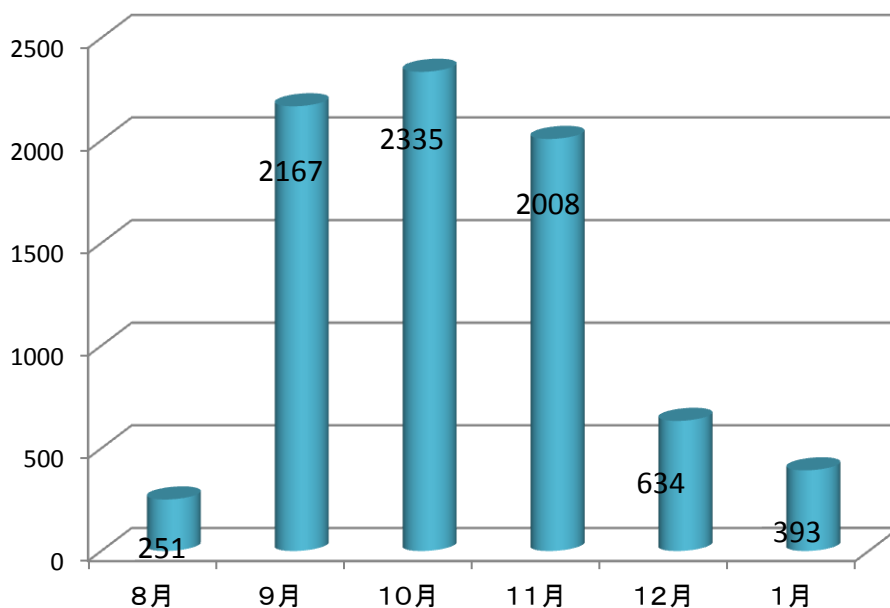
●効果指標の設定とその効果

〈官民協働した魅力ある観光地の再建・強化学業の取組〉における効果検証のための指標について、事業推進のために新たに構築したインターネットホームページ【ビワイチ！トレイルランニングプロジェクト OFFICIAL WEB SITE】のアクセス数解析等を効果指標として設定した。



<http://biwa-ichi.com/>

- ・モニターツアー告知、募集内容
- ・セミナー等イベント情報
- ・トレイルランニング情報
- ・「タビカレ」リンク



8月23日 ホームページ開設
～ モニターツアー①告知開始

9月21日 モニターツアー①実施
10月～ モニターツアー②告知開始

第5章 目利きの派遣

5-1. 目利きの決定

●目利きの選定については提案内容の趣旨を協議した結果、まずはトレイルランニングの第一人者である鎗木氏を選定し、その後スポーツツーリズムの観点から滋賀県内の旅行業者である大橋氏と、スポーツイベント等のアドバイザーである高井氏を選定した。

○目利きの経歴

・鎗木毅（プロトレイルランナー）

平成14年 内閣総理大臣杯(富士登山競走)、上毛スポーツ賞 特別賞
 平成15年 内閣総理大臣杯(富士登山競走)、群馬県スポーツ賞(群馬県)
 読売群馬スポーツ賞(読売新聞社)
 平成16年 群馬県スポーツ賞(群馬県)
 平成17年 内閣総理大臣杯(富士登山競走)
 2005King of Adventure Sports賞 (アドベンチャースポーツマガジン)
 平成18年 群馬県スポーツ賞(群馬県)
 平成22年 上毛スポーツ賞 特別賞
 平成23年 スポーツ観光マイスター認定(観光庁)
 平成24年 総理大臣賞(神流マウンテンラン&ウォーク プロデュース)

・大橋業弘（株式会社JTB西日本 大津支店 営業担当課長）

平成20年 滋賀県大津市 第1回 びわ湖大津リレーマラソン 運営補助
 滋賀県大津市 第1回 比叡山ヒルクライム大会 開催提案、および運営統括
 平成23年 滋賀県大津市 第2回 びわ湖大津リレーマラソン 運営統括
 滋賀県 第1回 びわ湖一周ロングライド大会 開催提案、および運営統括
 平成24年 滋賀県大津市 第2回 比叡山ヒルクライム大会 運営統括
 滋賀県大津市 第3回 びわ湖大津リレーマラソン 運営統括
 滋賀県観光振興指針改定業務 事務局業務受託

・高井 聡（株式会社アラウンドスポーツ 代表取締役）

平成20年 財団法人日本ラグビーフットボール協会パートナー契約
 平成21年 関西学生アメリカンフットボール連盟 企画業務
 大阪マラソン準備委員会 コンセプト会議プレゼンター
 平成22年 一般社団法人アスリートネットワーク 事務局員(イベント企画担当)
 平成24年 一般社団法人日本アスリート会議 事務局員
 大阪ごちそうマラソン アドバイザー(大会顧問)
 他 自治体スポーツ関連事業、各スポーツ試合運営、イベント実施 多数

5-2. 目利きの派遣

●目利きの役割と活動内容

○籙木毅

日本のトレイルランニングの第一人者として、国内外においてトレイルランニング大会の参加や、トレイルランニング大会をプロデュースした経験から、今回の事業のトレイルランニング全般についての指導と助言を行った。

また、モニターツアーにおいては指導者として参画するとともに、ツアーの魅力向上のための助言や指導も行った。

・6月25日 関係者会議に出席

調査地域の現状の把握と取組の方向性を決める協議において、トレイルランニングの現状や調査地域への導入方法について助言を行った。

・9月23日 モニターツアー参加、意見交換会に出席

モニターツアーではフロントマンを務める他、ツアーガイド、インストラクター役として参加。参加者への指導と共に現地の魅力を伝えた。意見交換会ではびわ湖バレイ敷地内の森の魅力や、インストラクター養成についての助言を行った。

・12月21日 セミナー開催

セミナーではトレイルランニングと地域の係り方について、会場の反応を見ながら「地元が動員されるのではなく地元が楽しむ」「参加する側も楽しさを地域に見せる」などアドバイスし、また県内の他地区への導入の可能性についても助言を行った。

○大橋業弘

旅行会社としてモニターツアーの企画、造成、販売に助言を行うと共に、トレイルランニングイベントをスポーツツーリズムとして地域の活性化に繋げるための助言を行った。

・5月27日 コース開発の協議に参加

対象地域でのコース開発について、アクセスの良さや施設面の充実など、ツアー参加者目線で助言を行った。

・6月25日 関係者会議に出席

調査地域の現状の把握と取組の方向性を決める協議において、スポーツツーリズムとして地域の活性化に繋げるための助言を行った。

・7月17日 モニターツアーについての協議に参加

びわ湖バレイでのモニターツアーの募集方法について旅行会社の立場から、効果的に集客を図るための助言を行った。

・7月26日 モニターツアーについての協議に参加

高島でのモニターツアーについて利用する宿泊施設や食事内容について、旅行会社の立場から費用設定などの助言を行った。

・7月17日 モニターツアーについての協議に参加

募集方法について旅行会社の立場から、効果的に集客を図るための助言を行った。

- ・9月6日 モニターツアーについての協議に参加
びわ湖バレイでのモニターツアーにおけるスケジュールと高島朽木でのモニターツアーの募集方法について旅行会社の立場から助言を行った。
- ・9月17日 モニターツアーについての協議に参加
びわ湖バレイでのモニターツアーにおけるスケジュールと高島朽木の台風による被害状況の確認を行い、ツアーの安全確保について旅行会社の立場から助言を行った。
- ・9月23日 モニターツアー参加、意見交換会に出席
モニターツアーでは円滑にツアーが進むようにスタッフとして参加。意見交換会ではスポーツツーリズム成功の条件として受入体制の気運の高まりが必要である旨の助言を行った。
- ・10月18日 モニターツアーについての協議に参加
高島朽木でのモニターツアーにおける安全性の確保について旅行会社の立場から、ツアーとしての催行基準を示し助言を行った。
- ・10月23日 モニターツアー催行可否についての協議に参加
高島朽木でのモニターツアーにおける安全性の確保について旅行会社の立場から、ツアー延期勧告の助言を行った。
- ・10月29日 今後の事業の方向性についての協議に参加
高島朽木のモニターツアー中止を受けて、今後の事業の展開について補助事業ありきの単年度事業ではスポーツツーリズムとして根付かないので、長期的な展望を持つ必要性を説いた。
- ・11月20日 セミナー内容についての協議に参加
セミナーでのパネルディスカッションにおけるトークの内容について、スポーツツーリズムの観点から、トレイルランニングの普及だけではなく地域への誘客が大きな目標であることを助言し、各出演者との意見調整を行った。
- ・12月5日 PR事業についての協議に参加
大阪駅PR事業、タビカレ学園祭について、旅行会社の立場から滋賀県への誘客を目的とした内容となるよう助言を行った。
- ・12月21日 セミナー開催
セミナーが円滑に進むようにスタッフとして参加。参加者の声を聞いた出演者に滋賀県でのスポーツツーリズムの可能性について助言を行った。
- ・1月6日 次年度の展望についての協議に参加
今回の事業を終えて、次年度「観光地ビジネス創出の総合支援」にどのように発展させるのかについて、大会開催が地域の気運を高める一つ的手段であることを助言を行った。

○高井聡

イベントアドバイザーとして、モニターツアーやトレイルランニングのコース設定の際に、話題性があり、かつ集客力のあるものとするための演出効果について助言を行った。

・5月27日 コース開発の協議に参加

対象地域でのコース開発について、アクセスの良さや施設面の充実など、トレイルランナー目線で助言を行った。

・6月10日 コースリサーチに参加

びわ湖バレイスキー場の現地調査を行い、演出効果を含めたモデルプランを提案し具現化に向けて助言を行った。

・6月25日 関係者会議に出席

調査地域の現状の把握と取組の方向性を決める協議において、モデルコースを作り上げるまでが一つのイベントとなるよう助言を行った。

・7月1日 コースリサーチに参加

高島朽木地区の現地調査を行い、演出効果を含めたモデルプランを提案し具現化に向けて助言を行った。

・7月17日 モニターツアーについての協議に参加

びわ湖バレイでのモニターツアーの内容について集客力のあるものにするための助言を行った。

・7月26日 モニターツアーについての協議に参加

高島でのモニターツアーについてコース途中のエイドステーションや、懇親会における演出内容について、参加者をリピーター化させるための助言を行った。

・7月17日 モニターツアーについての協議に参加

効果的に集客を図るための話題作りについて助言を行った。

・9月6日 モニターツアーについての協議に参加

びわ湖バレイでのモニターツアーにおける演出内容について助言を行った。

・9月17日 モニターツアーについての協議に参加

びわ湖バレイでのモニターツアーにおける進行管理について助言を行った。

・9月23日 モニターツアー参加、意見交換会に出席

モニターツアーでは円滑にツアーが進むようにスタッフとして参加。意見交換会ではトレイルランニングの持つイベント性としてメーカーとのタイアップなどの手法がある事の助言を行った。

・10月18日 モニターツアーについての協議に参加

高島朽木でのモニターツアーにおけるマニュアル作成と演出について助言を行った。

- ・10月29日 今後の事業の方向性についての協議に参加
高島朽木のモニターツアー中止を受けて、今後の事業の展開についてトレイルランニング普及の可能性について助言を行った。
- ・11月20日 セミナー内容についての協議に参加
セミナーでの全体の進行管理をシナリオ化して提案し、参加者を巻き込むような演出について助言を行った。
- ・12月5日 PR事業についての協議に参加
大阪駅PR事業、タビカレ学園祭について、出展内容について助言を行った。
- ・12月21日 セミナー開催
セミナーが参加者にとって魅力的なものとなるように、且つ課題や問題点が浮き彫りにできるよう、出演者に助言を行った。
- ・1月6日 次年度の展望についての協議に参加
トレイルランニング大会開催することでの波及効果や集客力のある内容についてイベントアドバイザーとして助言を行った。

第6章 モニターツアーアンケート

6-1. モニターツアーアンケートの実施

●観光庁の指定するアンケート様式を使用し、モニターツアー参加者へアンケート調査を実施した。アンケート結果の集約については資料3を参照。

○アンケート実施日：2013年9月23日

アンケート対象者：《女性限定！ 鍋木毅さんと行くトレイルランニング 初級編
inびわ湖バレイ参加者

アンケート回収数：30

○アンケート結果の考察

・ツアー前に魅力を感じたこと(Q1)については、圧倒的に鍋木氏の魅力によるところが多く、来訪のきっかけづくりに大きく寄与した。

・ツアーに対する期待度(Q2)と、ツアー参加後の満足度(Q11)を比較したところ、旅行先(びわ湖バレイ)に対する評価が、「とても期待している(13.3%)」から「とても満足した(40.0%)」へと変化しており、観光資源としての潜在能力の高さを感じられた。

・ツアーの情報入手先について(Q3)は、「友人・知人からの口コミ(23.3%)」が「旅行会社のウェブサイト(16.7%)」を上回っており、告知の手法としてWEB主体に行うことに疑問が残った。しかしながら、普段よく利用する情報源(Q21)では「facebookなどのSNS(53.3%)」と多く、今後の展開の方向としては大きく間違っていないことが感じられた。

・これまでに参加したことのあるプログラム・ツアー(Q9)に関しては、予想通り「地域の自然、気候を活かしたスポーツ参加を目的としたプログラム(53.3%)」と一番多かった。

・今後参加してみたいプログラム・ツアー(SQ1)の問いに対し、スポーツ体験への関心の高さは予想通りであったが、特筆すべきは「ワイナリーの訪問と地域の食などを楽しむプログラム(33.3%)」「地域の食材を楽しむプログラム(36.7%)」と、食に関する関心の高さが伺え、「映画やドラマのロケ地、アニメのモデルとなったスポットを巡るプログラム(23.3%)」も関心が高かったことから、単なるトレイルランニングに終わらず、地域ならではの演出を組み込むことが重要であることが伺えた。

・ツアー内容での満足度(Q10)については、「トレイルランニングのコースが紹介されること」がツアー前(16.7%)から、ツアー後(43.3%)に増加していることから、全般的にトレイルランニングコースの情報が不足していることが伺え、今後は多くのコースを商品化しても十分なニーズがあると感じられた。

・びわ湖バレイについての来訪回数(Q22)については、半数以上(66.7%)が訪れたことがなかったが、再訪意向については(Q16)、「ぜひ訪れたい」「訪れたい」「やや訪れたい」で100%となり、ツアーの趣旨としては満足いく結果が得られた。

6-2. 独自アンケートの実施

●セミナー参加者へトレイルランニングへの認知度や印象、今後の活動への期待などをリサーチすることを目的として独自アンケートを実施した。
アンケート結果の集約については資料4を参照。

○アンケート実施日：2013年12月21日

アンケート対象者：『世界のトップランナー 鏑木毅が語るトレイルランニングの魅力』
セミナー参加者

アンケート回収数：34

○アンケート結果の考察

・自由記入の意見欄(Q7)において、やはりトレイルランニングへの関心の高さ、滋賀県内におけるコース設置の期待の高さが伺え、商品化に対しニーズは潜在していると考えられる。今後は受入体制をきちんと整備し、継続した来訪者が望めるよう協議を重ねる必要がある。

第7章 観光庁と連携して実施する業務

7-1. 「タビカレ」ポータルサイトでの情報発信に係る業務

●調査対象地域の観光資源の開発に向けて、「タビカレ」ポータルサイトへの各種情報の発信を行った。ピワイチ！トレイルランニングプロジェクト全体概要やPR映像の紹介等を行った。



7-2. 商談会やPRイベントへの参加に係る業務

●観光庁等が開催する商談会及びPRイベントに『ピワイチ！トレイルランニングプロジェクト』としてブース展開し、活動内容のPRとともに調査対象地域の観光PRを行った。

○近畿の魅力ある観光地PR展

開催日時：2014年1月22日（水） 11:00～12:00

開催場所：JR大阪駅中央コンコース大丸前

◆展示PRブース

対象地域のびわ湖バレイ、高島市の観光パンフレットを配布。またブース来訪者へは観光相談にも応じた。滋賀県内でも湖西地区に位置する高島市の認知度は低かったが、JRでのアクセスの良さなどをPRした。京阪神から1～2時間の場所に自然があふれる光景があることからブース来訪者の反応はよく、ある程度の手ごたえを感じた。



※パンフレット配布部数：500部
ブース来訪者数：100名

◆観光PR

ステージにてトレイルランニングの魅力と地域の魅力についてPRを行った。

11:20～11:30 15:00～15:10



○2014タビカレ学園祭

開催日時：2014年2月1日(土) 10:00～19:00

2月2日(日) 10:00～17:00

開催場所：東京ビックサイト

◆展示PRブース

対象地域のびわ湖バレイ、高島市の観光パンフレットを配布。またブース来訪者へは観光相談にも応じた。今回の来場者にとってトレイルランニングはまだ馴染みが薄く、反応としては薄かった。それでもびわ湖一周に関してはインパクトがあり、一部の来訪者は熱心に質問があった。



【展示PRブースの様子】



配布物の一例（高島朽木トレイルランニングコース紹介MAP）

※パンフレット配布部数：1000部

ブース来訪者数：80名

第8章 まとめ

●今年度の調査業務における成果

まずは、今年度事業の取組を行う中、関係団体や調査対象地域へトレイルランニングについての認知、理解の度合を深めることができ、自然が豊富で美しい山々に囲まれる滋賀県は、トレイル＝トレイルランニングの宝庫であるということを通認識として確立できたことは、大きな成果であった。

また、「目利き」籙木氏のアドバイスにより、トレイルランニングが、観光誘致や地域活性化むけての一つの手段として有効であり、そのためには地域の受入体制の気運を高めることが先決であることも認識できた。特に調査対象地域である高島市朽木地域においては、トレイルランニング専用コースの設定をするにまで至ったことも成果として上げられる。

残念ながら天候に恵まれず、モニターツアーの実施はできなかったが、行政からの支援も受けられるような気運が高まった。

今後は、この朽木地域を核として、滋賀県全域に広がりをつくる可能性が見えてきた。

●課題と解決策、今後の取組

びわ湖周辺の自然環境と、トレイルランニングを活かしたスポーツツーリズムを実施していくにあたっては、地域の自治体や住民、観光関連事業者などを交え、宿泊や周辺観光、郷土料理や地域産品等も取り込んだ旅行商品づくりが効果的であり、各団体、事業者が個別に取り組んでいる現状を解決するためには地域をあげた推進体制の構築が必要である。

具体的には、トレイルランニングコースの設定と整備をしたうえで、トレイルランニング終了後に立ち寄れる、宿泊施設や食事箇所、日帰り温泉といった入浴施設を取り入れたモデルコースの作成が必要となる。

また安全管理の面からハイカーと共生するルール作りや、体系立てたガイドやインストラクターの体制作りが早急に必要と考えられ、これについては地域の山岳会やスポーツ施設と協働しながら安全・環境に配慮したコース設定と啓蒙活動を行う必要がある。

今回の対象地域である高島市朽木地区では、次年度以降も取り組む意向があり、今年実施できなかったモニターツアーの実施や、トレイルランニング大会の開催企画が上がってきており今後の商品化に向けて大いに期待できる。

びわ湖バレイおよび高島市での商品化が進めば、両地域をモデルとしたトレイルランニングツーリズムを滋賀県全域にて展開し、本来の目標である、びわ湖を囲む地域での商品を開発し滋賀県が「西日本のトレイルランニングの聖地」となるような可能性も感じられた。

－ 資料編 －

資料2 モニターツアーアンケート(質問用紙)

ツアー名：『ビワイチ！トレイルランニング プロジェクト』

ツアーNo.4.4 サンプルNo.

モニターツアーに関するアンケート

ツアー内容(事務局記入)	1 日帰りコース	2 宿泊コース () 泊
	備考:	

この度は当モニターツアーに参加いただき、ありがとうございます。
当モニターツアーは国土交通省観光庁「官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業」のひとつとして実施しております。ツアーに参加された皆様の率直なご意見をお聞かせ頂き、本ツアーを改善していくための参考にさせていただきますと存じます。
結果はすべて統計的に処理し、個人にご迷惑をおかけすることはありません。
お疲れのところ恐縮ですが、ご協力のほどよろしくお願い致します。

※小学生(4年生以上)のお子様の回答について:

小学生(4年生以上)の方にも同様のアンケート用紙をお渡ししますが、あくまで参考意見としての資料とするため、「★」のついていない質問について、同行の大人の方からご説明いただき、可能な範囲でご回答ください。
尚、同行の保護者の方につきましても別途アンケートへのご回答をお願い致します。

Q1. 今回ご参加いただいた『ビワイチ！トレイルランニング プロジェクト』のツアー内容の内、あなたがツアー前に魅力を感じたことを全てお知らせ下さい。(〇はいくつでも)

1	トレイルランニングにチャレンジできること
2	トレイルランニングのコースが紹介されること
3	鈴木 毅さんが同行されること
4	鈴木 毅さんのレクチャーが受けられること
5	滋賀県を訪れること
6	食事の内容
7	参加者が女性限定であること
8	その他 ()

Q2. 今回のツアーを申し込まれた際に、あなたはツアーに対してどの程度期待されていましたか。項目別にお知らせください。(それぞれ〇は1つ)

	① 期待していたよりも	② 期待していた	③ やや期待していた	④ ややいえない	⑤ どちらでもない	⑥ あまり期待していなかった	⑦ 期待していませんでした
(1) 旅行先(びわ湖バレイ・高島)	1	2	3	4	5	6	7
(2) 体験内容	1	2	3	4	5	6	7
(3) ツアーのメニュー構成	1	2	3	4	5	6	7
(4) ツアーの行程(タイムスケジュール)	1	2	3	4	5	6	7
(5) ツアーガイドの案内(知識)	1	2	3	4	5	6	7
(6) オプションツアー ※記入不要	1	2	3	4	5	6	7
(7) 食事	1	2	3	4	5	6	7
(8) 宿泊施設	1	2	3	4	5	6	7
(9) ツアー以外での旅行先での滞在	1	2	3	4	5	6	7
(10) 地域の人々との交流	1	2	3	4	5	6	7
(11) コストパフォーマンス	1	2	3	4	5	6	7
(12) 総合的に見て	1	2	3	4	5	6	7

★Q9. 以下に挙げる地域の観光等のプログラム・ツアーの内、あなたがこれまでに参加したことのあるものを全てお知らせ下さい。

★SQ1 また、今後参加してみたいと思われるプログラム・ツアーを全てお知らせください。

(それぞれ〇はいくつでも)

プログラム・旅行タイプ	Q9 参加したことのあるもの	SQ1 今後参加したいと思うもの
(1) サイクリング・マラソン・トライアスロンなど地域の自然、気候を活かしたスポーツ参加を目的としたプログラム	1	1
(2) 趣味のスポーツに縁のある地域や気候の合った地域での合宿プログラム	2	2
(3) 自然のフィールドでのトレッキング・登山などのガイドツアー	3	3
(4) 自然の中での様々な体験を通して、自然を学ぶプログラム	4	4
(5) 地域の歴史をテーマに縁の史跡などを巡るプログラム	5	5
(6) 地域の伝統的文化をまち歩きなどを通して学ぶプログラム	6	6
(7) 地域の伝統工芸等をガイドや職人などの説明を聞いたり体験しながら学ぶプログラム	7	7
(8) ワイナリーの訪問と地域の食などを楽しむプログラム	8	8
(9) 日本酒の酒蔵訪問と地域の食などを楽しむプログラム	9	9
(10) 地域の食材を楽しむプログラム	10	10
(11) 地域の伝統料理を楽しむプログラム	11	11
(12) 地域の豊かな自然環境等を利用して心と身体の癒し、美容や健康増進を目的としたプログラム	12	12
(13) 豊かな自然環境の中でゆったりと過ごすリゾートプログラム	13	13
(14) プチ湯治など温泉での癒し・健康増進などを目的としたプログラム	14	14
(15) ローカル線など鉄道そのものを楽しむためのプログラム	15	15
(16) カメラでの撮影を目的としたまち歩き等のプログラム	16	16
(17) 地域での文化・イベント等の企画と地域での観光を組み合わせたプログラム	17	17
(18) 農林漁村や田舎での生活体験プログラム	18	18
(19) 映画やドラマのロケ地、アニメのモデルとなったスポットを巡るプログラム	19	19
(20) 環境学習を目的とした体験プログラム	20	20
(21) 地域産業の見学やビジネス・学術交流などを目的としたプログラム	21	21
(22) 地域再生や活性化を目的としたボランティアプログラム	22	22

Q3. あなたは、当ツアーの情報をどこでお知りになりましたか。(〇はいくつでも)

1	タビカレサイト	9	旅行会社の店頭(店員・ポスター)
	(「日本タビカレッジ」の公式サイト)	10	チラシやポスター、パンフレット
2	旅行会社のウェブサイト	11	アウトドア・スポーツ店など
3	官公庁のウェブサイト	12	友人や知人からの口コミ・誘い
4	ウェブ広告(バナーなど)	13	職場・学校など
5	その他の機関・団体のウェブサイト	14	家族・友人・知人など
6	テレビやラジオ(広告や番組)	15	日本ロングトレイル協議会のウェブサイト
7	新聞(広告や記事)	16	その他()
8	雑誌やフリーペーパー(広告や記事)		

Q4. 今回のツアーの参加にあたり、事前の情報は充分なものでしたか。(〇は1つ)

1	充分だった
2	さらに知りたい情報があった(具体的に:)

★Q5. 何人で参加されましたか。

あなたを含めて()人

★Q6. 今回のツアーはどなたと参加しましたか。あなたから見た属性をお知らせ下さい。(〇はいくつでも)

1	一人で参加	6	社会人の子供
2	友人・知人	7	親
3	夫・妻	8	祖父母
4	中学生以下の子供	9	職場の同僚・関係者
5	高校生・大学生の子供	10	その他()

Q6 SQ1 「社会人の子供」とご旅行された方にお伺いします。

今回の旅行費用はどなたがお支払になりましたか。(〇は1つ)

1	社会人の子供	2	あなたご自身	3	その他()
---	--------	---	--------	---	--------

★Q7. あなたは、年間に何回くらい国内旅行をされていますか。日帰り旅行、宿泊旅行別に回数をお知らせください。また、昨年のトータルの宿泊数をお知らせください。

日帰り旅行	() 回
宿泊旅行	() 回 昨年の宿泊数計() 泊

Q8. 国内旅行では年間おいくらくらい使われていますか。

あなた個人でのおおよその金額をお知らせください。()万円位

★Q10. 当ツアーの内容で、満足された・良かったと思うものを全てお知らせ下さい。(〇はいくつでも)

1	トレイルランニングにチャレンジできること
2	トレイルランニングのコースが紹介されること
3	鈴木 毅さんが同行されること
4	鈴木 毅さんのレクチャーが受けられること
5	滋賀県を訪れること
6	食事の内容
7	参加者が女性限定であること
8	その他()

Q11. 当ツアーに参加されて、どの程度満足されましたか。項目別にお知らせください。

(それぞれ〇は1つ)

	① 満足した	② とても満足した	③ やや満足した	④ ややいえない	⑤ どちらでもない	⑥ あまり満足しなかった	⑦ 満足しなかった	⑧ 全く満足しなかった
(1) 旅行先(びわ湖バレイ・高島)	1	2	3	4	5	6	7	
(2) 体験内容	1	2	3	4	5	6	7	
(3) ツアーのメニュー構成	1	2	3	4	5	6	7	
(4) ツアーの行程(タイムスケジュール)	1	2	3	4	5	6	7	
(5) ツアーガイドの案内(知識)	1	2	3	4	5	6	7	
(6) オプションツアー ※記入不要	1	2	3	4	5	6	7	
(7) 食事	1	2	3	4	5	6	7	
(8) 宿泊施設	1	2	3	4	5	6	7	
(9) ツアー以外での旅行先での滞在	1	2	3	4	5	6	7	
(10) 地域の人々との交流	1	2	3	4	5	6	7	
(11) コストパフォーマンス	1	2	3	4	5	6	7	
(12) 総合的に見て	1	2	3	4	5	6	7	

Q12. 当ツアーで満足しなかった点を次の内から全てお知らせ下さい。(〇はいくつでも)

1	現地までのアクセスが不便	11	ガイドの案内・説明が不十分
2	体験内容がイメージと違った	12	ガイドの案内・説明が分かりにくい
3	体験内容が物足りない	13	食事の内容
4	ツアー全体の構成が良くない	14	宿泊施設の設備・サービス
5	メニューが少ない	15	周辺地域へのアクセスが不便
6	スケジュールがタイト	16	周辺地域で楽しめる所が少ない
7	移動距離が長い	17	周辺地域でのホスピタリティ
8	オプションが少ない	18	ツアー代金が割高
9	好みのオプションがない	19	事前のツアー情報が不十分
10	スタッフやガイドの接客態度が良くない	20	周辺地域の情報が少ない
		21	その他()

★Q13. その他当ツアー内容に対するご意見・改善が必要と思われる点等がございましたらどのようなことでも結構ですのでお知らせ下さい。

★Q14. あなたは、当ツアーについて、また参加されたいと思いますか。(〇は1つ)

1 ぜひ参加 したい	2 参加 したい	3 やや参加 した	4 どちらとも いえない	5 あまり参加した いと思わない	6 参加したいと 思わない	7 全く参加した いと思わない
------------------	----------------	-----------------	--------------------	------------------------	---------------------	-----------------------

★Q15. あなたは、今回のツアーについて、友人・知人などに薦めたいと思いますか。(〇は1つ)

1 ぜひ 薦めたい	2 薦めたい	3 やや 薦めたい	4 どちらとも いえない	5 あまり薦めたい と思わない	6 薦めたいと 思わない	7 全く薦めたい と思わない
-----------------	-----------	-----------------	--------------------	-----------------------	--------------------	----------------------

★SQ1. 友人・知人などに薦めたいと回答された方にお伺いします。
あなたは、当ツアー内容のどのような点を伝えたいと思いますか。どのようなことでも
けっこうですので具体的にお知らせください。

★Q16. あなたは、今回のツアーで訪れた地域を、今後どの程度訪れたいと思いますか。

(〇は1つ)

1 ぜひ 訪れたい	2 訪れたい	3 やや 訪れたい	4 どちらとも いえない	5 あまり訪れたい と思わない	6 訪れたいと 思わない	7 全く訪れたい と思わない
-----------------	-----------	-----------------	--------------------	-----------------------	--------------------	----------------------

Q21. あなたが普段よくご覧になっている・利用される情報源で、当ツアーの情報の提供に
適切だと思われるものをお知らせ下さい。(〇はいくつでも)

1 旅行会社のウェブサイト	8 一般雑誌
2 宿泊施設などのウェブサイト	9 フリーペーパー
3 観光協会などのウェブサイト	10 旅行会社の店頭
4 FacebookやTwitterなどSNS	11 旅行会社のパンフレット・チラシ
5 テレビやラジオ(広告や番組)	12 旅行先の観光案内所
6 新聞(広告や記事)	13 その他()
7 旅行雑誌	

★Q22. あなたは、今までにびわ湖/レイ・高島を訪れたことがありますか。訪れたことのある方は
回数もお知らせ下さい。(〇は1つ)

1 訪れたことはない	2 訪れたことがある()回
------------	----------------

★F. 最後にあなたご自身についてお伺いします。

F1 性別	1 男性 2 女性	F2 年齢	() 才
F3 未婚	1 未婚 2 既婚		
F4 職業	1 勤め人 (会社員、公務員など)	6 小学生	
	2 経営者	7 中学生	
	3 自営業	8 高校生	
	4 パート・アルバイト	9 大学・短大・専門学校生	
	5 自由業	10 専業主婦・主夫・家事手伝い	
		11 無職	
		12 その他()	
お住い	都道府県名:()		
交通手段	1 自家用車	4 飛行機	7 レンタカー
	2 新幹線	5 高速バス	8 その他()
	3 鉄道(新幹線以外)	6 路線バス	

※↑利用した交通機関すべてをご記入ください。

Q17. ツアー中のお支払いについてお伺いします。下記の項目それぞれに対してツアー代金以外に
支払った金額をお知らせください。

① 飲食費 (ツアーに組み込まれたもの以外)								円位
② 当ツアー内で購入したもの								円位
③ 土産・買い物など当ツアー以外で購入したもの								円位
④ 交通費								円位
⑤ その他()								円位

Q18. 今回のツアー参加で必要となる用品などの準備ではおいくらくらい出費されましたか。

ツアー前の購入金額合計								円位
-------------	--	--	--	--	--	--	--	----

Q19. 今回のツアーの価格についてどのように思われましたか。(〇は1つ)

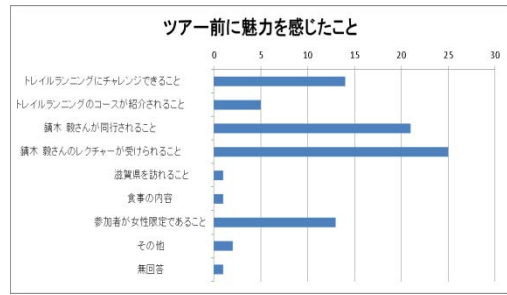
1 ツアー内容に対して割高に感じた
2 ツアー内容に対して妥当な金額
3 ツアー内容に対して割安に感じた

Q20. あなたが今後、同様のツアーに参加した場合のツアー代金についてお伺いします。

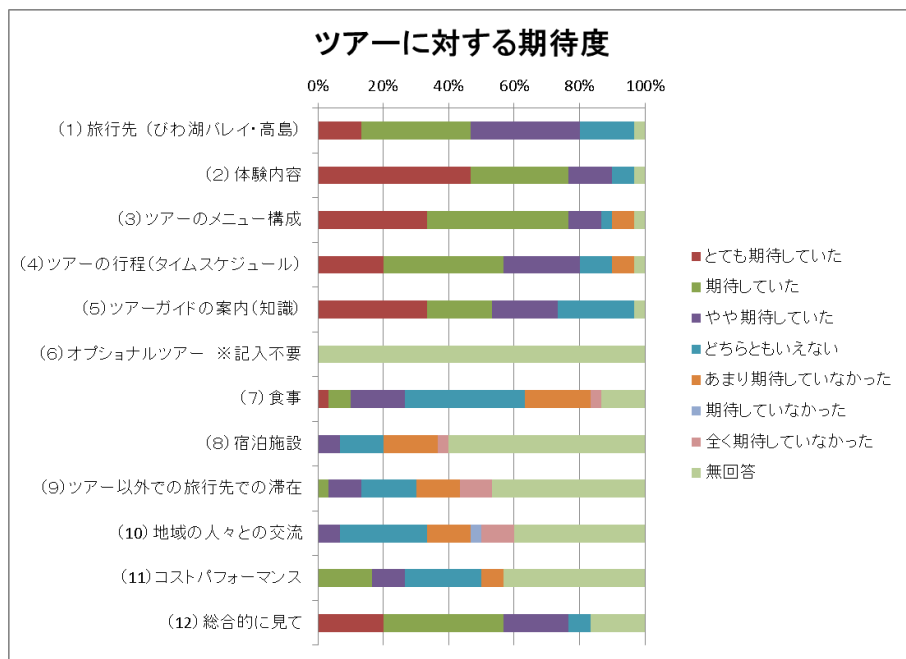
① このツアーについて、いくら位から「高い」と感じはじめますか。								円位
② このツアーについて、いくら位から「高すぎて買えない」と感じ始めますか。								円位
③ このツアーについて、いくら位から「安い」と感じはじめますか。								円位
④ このツアーについて、いくら位から「安すぎて少し不安」と感じ始めますか。								円位

資料3 モニターツアーアンケート(回答集計)

Q1 ツアー前に魅力を感じたこと									
調査数	トレイルランニングにチャレンジできること	トレイルランニングのコースが紹介されること	鎮木 毅さんが同行されること	鎮木 毅さんのレクチャーが受けられること	滋賀県を訪れること	食事の内容	参加者が女性限定であること	その他	無回答
30	14	5	21	25	1	1	13	2	1
100.0	46.7	16.7	70.0	83.3	3.3	3.3	43.3	6.7	3.3

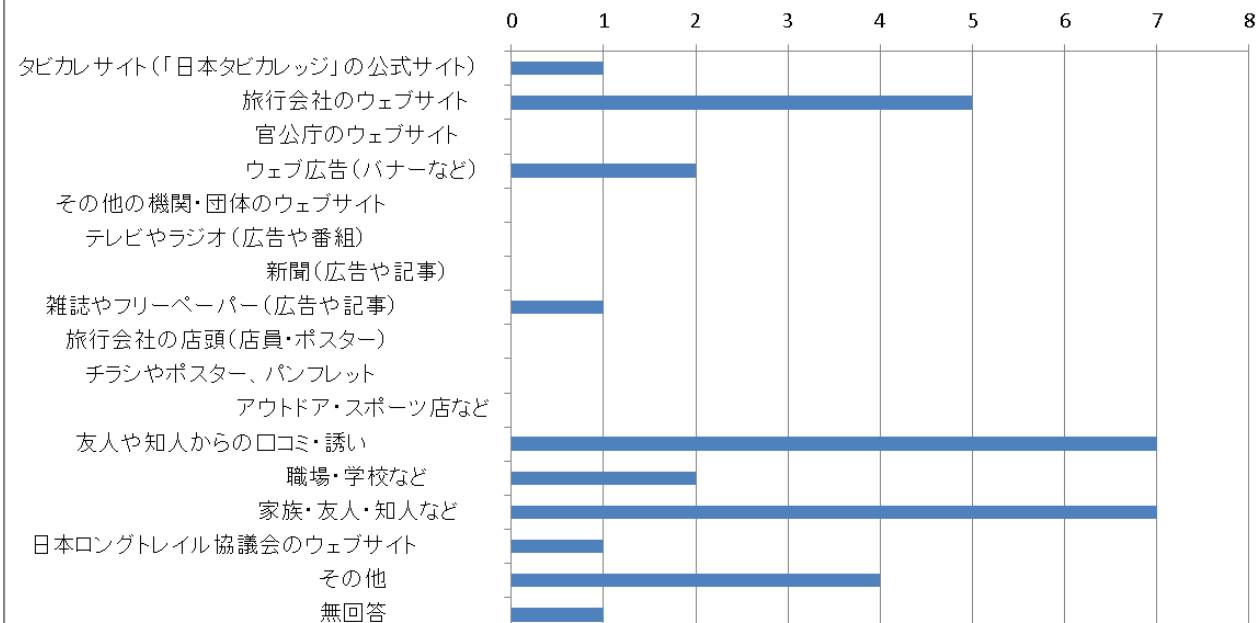


Q2 ツアーに対する期待度									
	調査数	とても期待していた	期待していた	やや期待していた	どちらともいえない	あまり期待していなかった	期待していなかった	全く期待していなかった	無回答
(1) 旅行先 (びわ湖パレイ・高島)	30	4	10	10	5	-	-	-	1
	100.0	13.3	33.3	33.3	16.7	-	-	-	3.3
(2) 体験内容	30	14	9	4	2	-	-	-	1
	100.0	46.7	30.0	13.3	6.7	-	-	-	3.3
(3) ツアーのメニュー構成	30	10	13	3	1	2	-	-	1
	100.0	33.3	43.3	10.0	3.3	6.7	-	-	3.3
(4) ツアーの行程 (タイムスケジュール)	30	6	11	7	3	2	-	-	1
	100.0	20.0	36.7	23.3	10.0	6.7	-	-	3.3
(5) ツアーガイドの案内 (知識)	30	10	6	6	7	-	-	-	1
	100.0	33.3	20.0	20.0	23.3	-	-	-	3.3
(6) オプションツアー ※記入不要	30	-	-	-	-	-	-	-	30
	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0
(7) 食事	30	1	2	5	11	6	-	1	4
	100.0	3.3	6.7	16.7	36.7	20.0	-	3.3	13.3
(8) 宿泊施設	30	-	-	2	4	5	-	1	18
	100.0	-	-	6.7	13.3	16.7	-	3.3	60.0
(9) ツアー以外での旅行先での滞在	30	-	1	3	5	4	-	3	14
	100.0	-	3.3	10.0	16.7	13.3	-	10.0	46.7
(10) 地域の人々との交流	30	-	-	2	8	4	1	3	12
	100.0	-	-	6.7	26.7	13.3	3.3	10.0	40.0
(11) コストパフォーマンス	30	-	5	3	7	2	-	-	13
	100.0	-	16.7	10.0	23.3	6.7	-	-	43.3
(12) 総合的に見て	30	6	11	6	2	-	-	-	5
	100.0	20.0	36.7	20.0	6.7	-	-	-	16.7



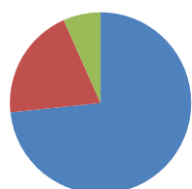
Q3 ツアーの情報を知ったところ																	
調査数	タビカレサイト（「日本タビカレッジ」の公式サイト）	旅行会社のウェブサイト	官公庁のウェブサイト	ウェブ広告（バナーなど）	その他の機関・団体のウェブサイト	テレビやラジオ（広告や番組）	新聞（広告や記事）	雑誌やフリーペーパー（広告や記事）	旅行会社の店頭（店員・ポスター）	チラシやポスター、パンフレット	アウトドア・スポーツ店など	友人や知人からの口コミ・誘い	職場・学校など	家族・友人・知人など	日本ロングトレイル協議会のウェブサイト	その他	無回答
30	1	5	-	2	-	-	-	1	-	-	-	7	2	7	1	4	1
100.0	3.3	16.7	-	6.7	-	-	-	3.3	-	-	-	23.3	6.7	23.3	3.3	13.3	3.3

ツアーの情報を知ったところ



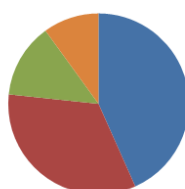
Q4 事前情報の充分さ				Q5 参加人数							Q5 参加人数			
調査数	充分だった	さらに知りたい情報があつた	無回答	調査数	1人	2～3人	4～5人	6～9人	10人以上	無回答	調査数	平均	最小値	最大値
30	22	6	2	30	13	10	4	-	-	3	27	2.0	1.0	5.0
100.0	73.3	20.0	6.7	100.0	43.3	33.3	13.3	-	-	10.0	100.0			

事前情報の充分さ



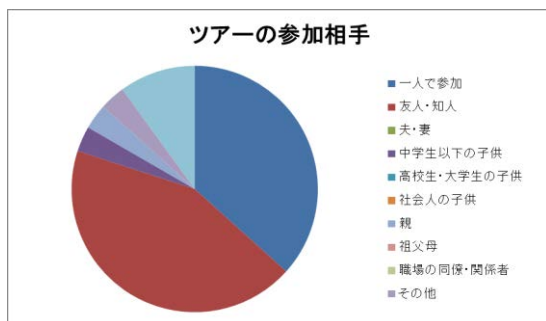
- 充分だった
- さらに知りたい情報があつた
- 無回答

参加人数

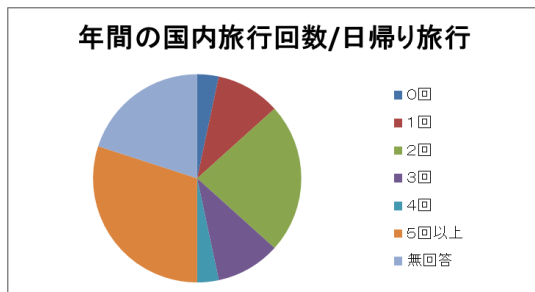


- 1人
- 2～3人
- 4～5人
- 6～9人
- 10人以上

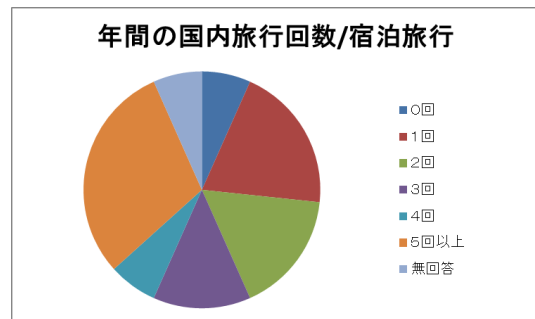
Q6 今回のツアーの参加相手											
調査数	一人で参加	友人・知人	夫・妻	中学生以下の子供	高校生・大学生の子供	社会人の子供	親	祖父母	職場の同僚・関係者	その他	無回答
30	11	13	-	1	-	-	1	-	-	1	3
100.0	36.7	43.3	-	3.3	-	-	3.3	-	-	3.3	10.0



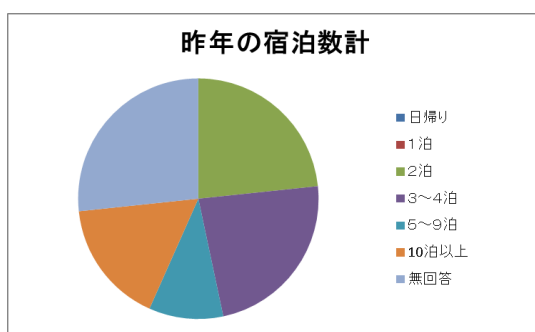
Q7 年間の国内旅行回数/日帰り旅行								Q7 年間の国内旅行回数/日帰り旅行			
調査数	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答	調査数	平均	最小値	最大値
30	1	3	7	3	1	9	6	24	4.4	0.0	20.0
100.0	3.3	10.0	23.3	10.0	3.3	30.0	20.0	100.0			



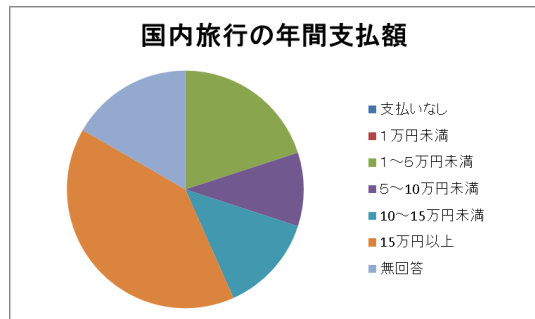
Q7 年間の国内旅行回数/宿泊旅行								Q7 年間の国内旅行回数/宿泊旅行			
調査数	0回	1回	2回	3回	4回	5回以上	無回答	調査数	平均	最小値	最大値
30	2	6	5	4	2	9	2	28	3.8	0.0	15.0
100.0	6.7	20.0	16.7	13.3	6.7	30.0	6.7	100.0			



Q7 昨年の宿泊数計								Q7 昨年の宿泊数計			
調査数	日帰り	1泊	2泊	3~4泊	5~9泊	10泊以上	無回答	調査数	平均	最小値	最大値
30	-	-	7	7	3	5	8	22	8.2	2.0	60.0
100.0	-	-	23.3	23.3	10.0	16.7	26.7	100.0			

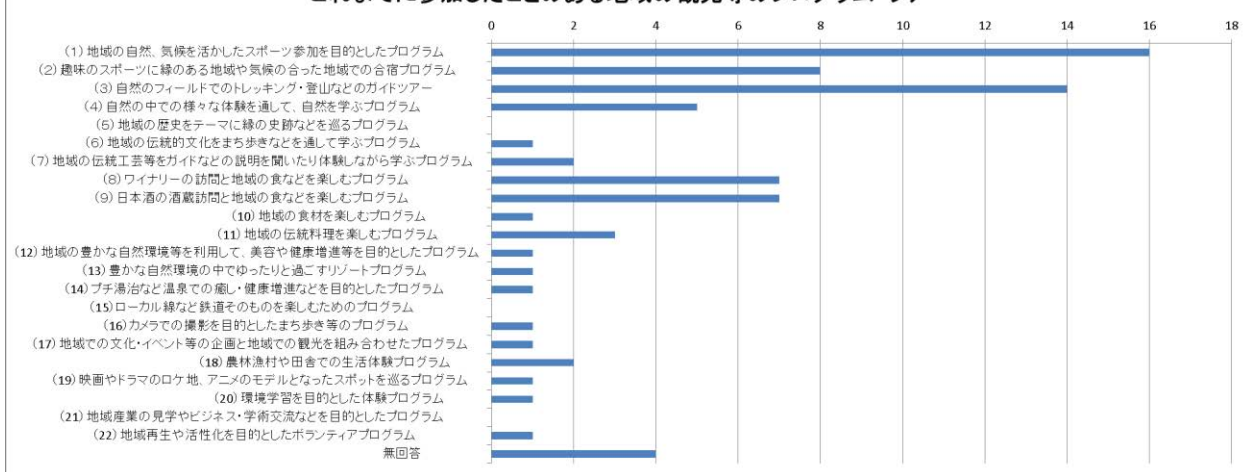


Q8 国内旅行の年間支払額 (万円位)								Q8 国内旅行の年間支払額 (万円位)			
調査数	支払いなし	1万円未満	1~5万円未満	5~10万円未満	10~15万円未満	15万円以上	無回答	調査数	平均	最小値	最大値
30	-	-	6	3	4	12	5	25	22.2	1.0	200.0
100.0	-	-	20.0	10.0	13.3	40.0	16.7	100.0			



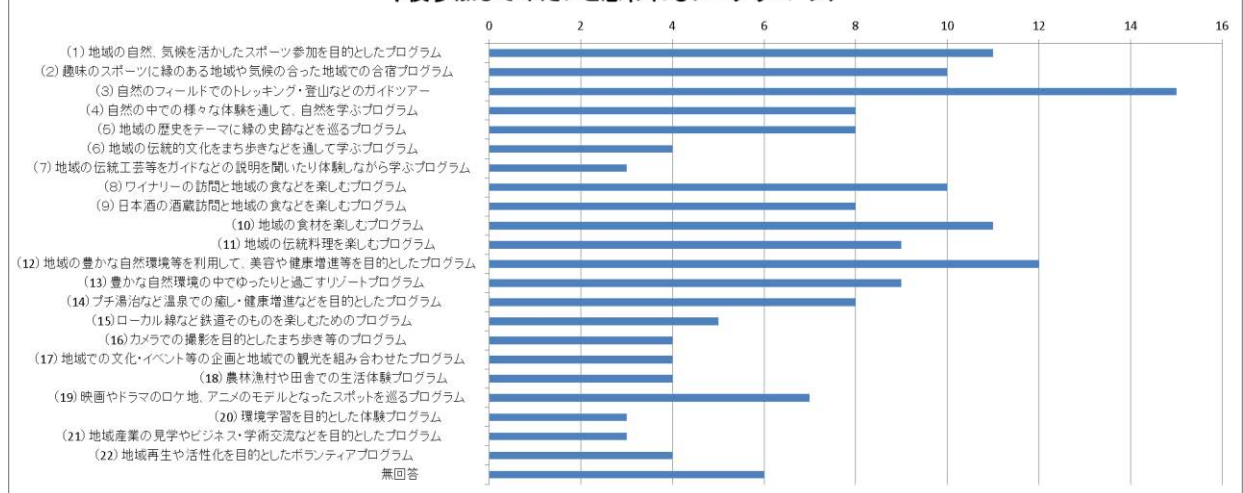
99 これまでに参加したことのある地域の観光等のプログラム・ツアー													無回答											
調査数	(1) 地域の自然、気候を活かしたスポーツ参加を目的としたプログラム	(2) 趣味のスポーツに縁のある地域や気候の合った地域での合宿プログラム	(3) 自然のフィールドでのトレッキング・登山などのガイドツアー	(4) 自然の中での様々な体験を通して、自然を学ぶプログラム	(5) 地域の歴史をテーマに縁の史跡などを巡るプログラム	(6) 地域の伝統的文化をまち歩きなどを通して学ぶプログラム	(7) 地域の伝統工芸等をガイドなどの説明を聞いた体験しながら学ぶプログラム	(8) ワイナリーの訪問と地域の食などを楽しむプログラム	(9) 日本酒の酒蔵訪問と地域の食などを楽しむプログラム	(10) 地域の食材を楽しむプログラム	(11) 地域の伝統料理を楽しむプログラム	(12) 地域の豊かな自然環境等を利用して、美音や健康増進等を目的としたプログラム	(13) 豊かな自然環境の中でゆったりと過ごすリゾートプログラム	(14) プチ湯治など温泉での癒し・健康増進などを目的としたプログラム	(15) ローカル線など鉄道そのものを楽しむためのプログラム	(16) カメラでの撮影を目的としたまち歩き等のプログラム	(17) 地域での文化・イベント等の企画と地域での観光を組み合わせたプログラム	(18) 農林漁村や田舎での生活体験プログラム	(19) 映画やドラマのロケ地、アニメのモデルとなったスポットを巡るプログラム	(20) 環境学習を目的とした体験プログラム	(21) 地域産業の見学やビジネス・学術交流などを目的としたプログラム	(22) 地域再生や活性化を目的としたボランティアプログラム	目的としたボランティアプログラム	無回答
30	16	8	14	5	1	2	7	7	1	3	1	3	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	4	
100.0	53.3	26.7	46.7	16.7	3.3	6.7	23.3	23.3	3.3	10.0	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	6.7	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	13.3	

これまでに参加したことのある地域の観光等のプログラム・ツアー

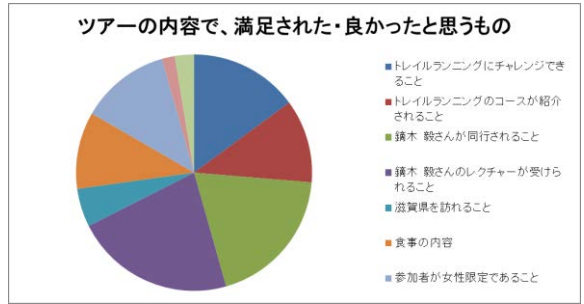


SQ1 今後参加してみたいと思われるプログラム・ツアー													無回答											
調査数	(1) 地域の自然、気候を活かしたスポーツ参加を目的としたプログラム	(2) 趣味のスポーツに縁のある地域や気候の合った地域での合宿プログラム	(3) 自然のフィールドでのトレッキング・登山などのガイドツアー	(4) 自然の中での様々な体験を通して、自然を学ぶプログラム	(5) 地域の歴史をテーマに縁の史跡などを巡るプログラム	(6) 地域の伝統的文化をまち歩きなどを通して学ぶプログラム	(7) 地域の伝統工芸等をガイドなどの説明を聞いた体験しながら学ぶプログラム	(8) ワイナリーの訪問と地域の食などを楽しむプログラム	(9) 日本酒の酒蔵訪問と地域の食などを楽しむプログラム	(10) 地域の食材を楽しむプログラム	(11) 地域の伝統料理を楽しむプログラム	(12) 地域の豊かな自然環境等を利用して、美音や健康増進等を目的としたプログラム	(13) 豊かな自然環境の中でゆったりと過ごすリゾートプログラム	(14) プチ湯治など温泉での癒し・健康増進などを目的としたプログラム	(15) ローカル線など鉄道そのものを楽しむためのプログラム	(16) カメラでの撮影を目的としたまち歩き等のプログラム	(17) 地域での文化・イベント等の企画と地域での観光を組み合わせたプログラム	(18) 農林漁村や田舎での生活体験プログラム	(19) 映画やドラマのロケ地、アニメのモデルとなったスポットを巡るプログラム	(20) 環境学習を目的とした体験プログラム	(21) 地域産業の見学やビジネス・学術交流などを目的としたプログラム	(22) 地域再生や活性化を目的としたボランティアプログラム	目的としたボランティアプログラム	無回答
30	11	10	15	8	8	4	3	10	8	11	9	12	9	8	5	4	4	4	4	7	3	3	4	6
100.0	36.7	33.3	50.0	26.7	26.7	13.3	10.0	33.3	26.7	36.7	30.0	40.0	30.0	26.7	16.7	13.3	13.3	13.3	13.3	23.3	10.0	10.0	13.3	20.0

今後参加してみたいと思われるプログラム・ツアー

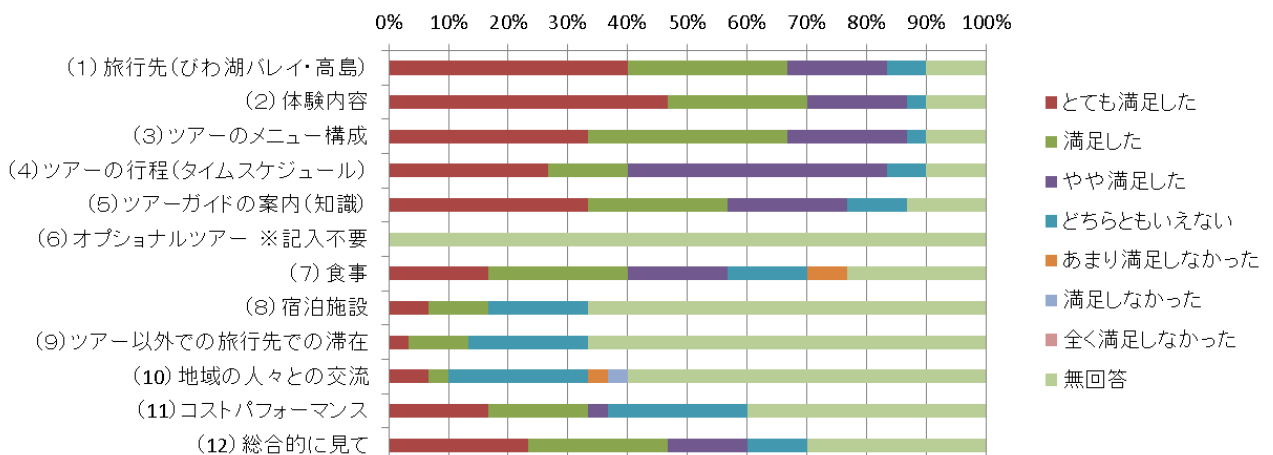


Q10 ツアーの内容で、満足された・良かったと思うもの									
調査数	トレイルランニングにチャレンジできること	トレイルランニングのコースが紹介されること	鎌木 毅さんが同行されること	鎌木 毅さんのレクチャーを受けること	滋賀県を訪れること	食事の内容	参加者が女性限定であること	その他	無回答
30	17	13	22	25	6	12	14	2	3
100.0	56.7	43.3	73.3	83.3	20.0	40.0	46.7	6.7	10.0



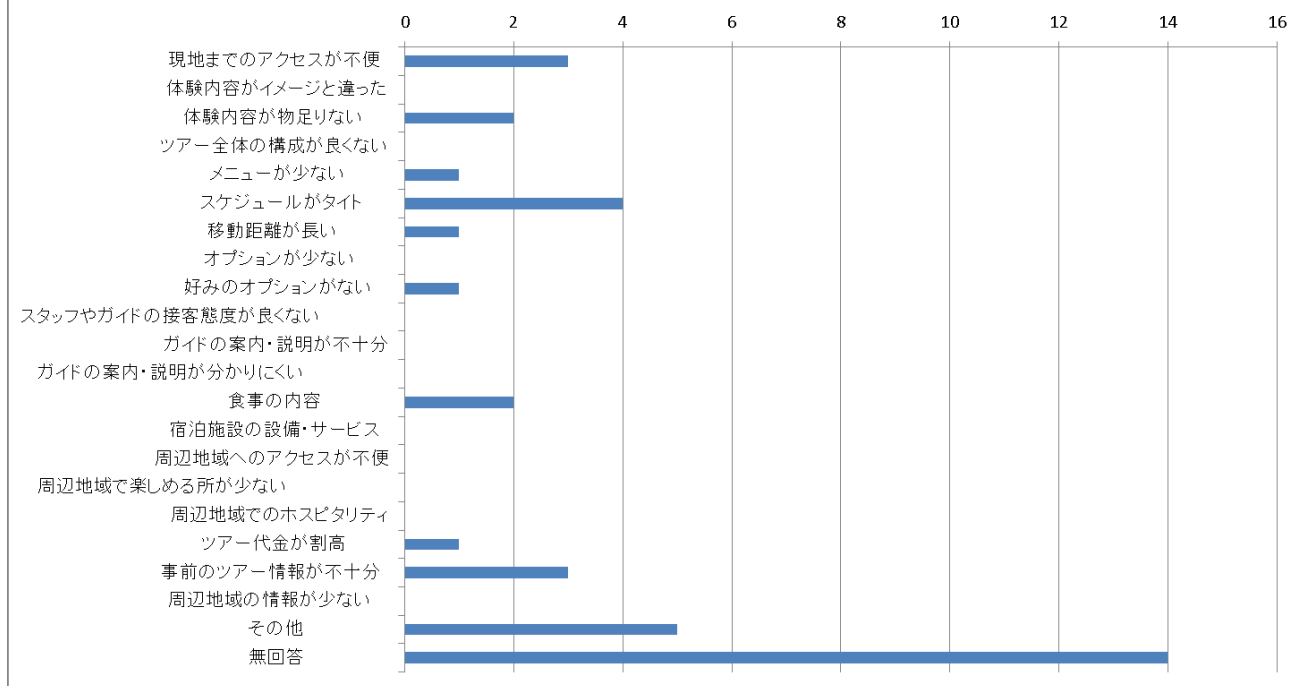
Q11 ツアーに対する満足度									
	調査数	とても満足した	満足した	やや満足した	どちらともいえない	あまり満足しなかった	満足しなかった	全く満足しなかった	無回答
(1) 旅行先(びわ湖パレイ・高島)	30	12	8	5	2	-	-	-	3
	100.0	40.0	26.7	16.7	6.7	-	-	-	10.0
(2) 体験内容	30	14	7	5	1	-	-	-	3
	100.0	46.7	23.3	16.7	3.3	-	-	-	10.0
(3) ツアーのメニュー構成	30	10	10	6	1	-	-	-	3
	100.0	33.3	33.3	20.0	3.3	-	-	-	10.0
(4) ツアーの行程(タイムスケジュール)	30	8	4	13	2	-	-	-	3
	100.0	26.7	13.3	43.3	6.7	-	-	-	10.0
(5) ツアーガイドの案内(知識)	30	10	7	6	3	-	-	-	4
	100.0	33.3	23.3	20.0	10.0	-	-	-	13.3
(6) オプションツアー ※記入不要	30	-	-	-	-	-	-	-	30
	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0
(7) 食事	30	5	7	5	4	2	-	-	7
	100.0	16.7	23.3	16.7	13.3	6.7	-	-	23.3
(8) 宿泊施設	30	2	3	-	5	-	-	-	20
	100.0	6.7	10.0	-	16.7	-	-	-	66.7
(9) ツアー以外での旅行先での滞在	30	1	3	-	6	-	-	-	20
	100.0	3.3	10.0	-	20.0	-	-	-	66.7
(10) 地域の人々との交流	30	2	1	-	7	1	1	-	18
	100.0	6.7	3.3	-	23.3	3.3	3.3	-	60.0
(11) コストパフォーマンス	30	5	5	1	7	-	-	-	12
	100.0	16.7	16.7	3.3	23.3	-	-	-	40.0
(12) 総合的に見て	30	7	7	4	3	-	-	-	9
	100.0	23.3	23.3	13.3	10.0	-	-	-	30.0

ツアーに対する満足度



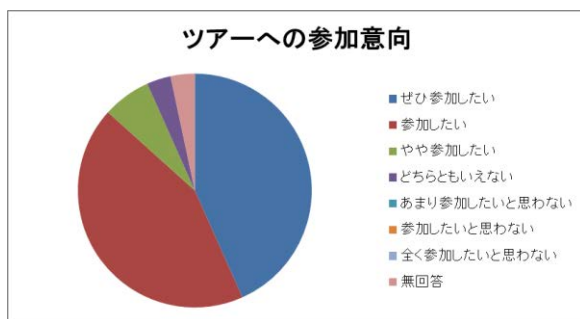
Q12 ツアーで満足しなかった点																												
調査数	現地までのアクセスが不便	体験内容がイメージと違った	体験内容が物足りない	ツアー全体の構成が良くない	メニューが少ない	スケジュールがタイト	移動距離が長い	オプションが少ない	好みのオプションがない	スタッフがガイドの接客態度が良くない	ガイドの案内・説明が不十分	ガイドの案内・説明が分かりにくい	食事の内容	宿泊施設の設備・サービス	周辺地域へのアクセスが不便	周辺地域で楽しめる所が少ない	周辺地域でのホスピタリティ	ツアー代金が割高	事前のツアー情報が不十分	周辺地域の情報が少ない	その他	無回答						
30	3	-	2	-	1	4	1	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	3	-	5	14					
100.0	10.0	-	6.7	-	3.3	13.3	3.3	-	3.3	-	-	-	6.7	-	-	-	-	-	3.3	10.0	-	16.7	46.7					

ツアーで満足しなかった点



Q14 ツアーへの参加意向								
調査数	ぜひ参加したい	参加したい	やや参加したい	どちらともいえない	あまり参加したいと思わない	参加したいと思わない	全く参加したいと思わない	無回答
30	13	13	2	1	-	-	-	1
100.0	43.3	43.3	6.7	3.3	-	-	-	3.3

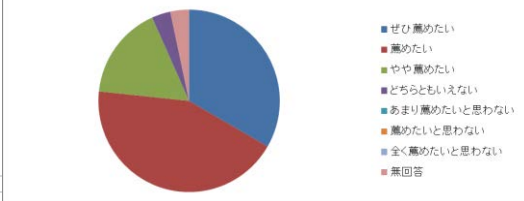
ツアーへの参加意向



Q15 今回のツアーに対する友人・知人への推薦意向								
調査数	ぜひ薦めたい	薦めたい	やや薦めたい	どちらともいえない	あまり薦めたいと思わない	薦めたいと思わない	全く薦めたいと思わない	無回答
30	10	13	5	1	-	-	-	1
100.0	33.3	43.3	16.7	3.3	-	-	-	3.3

SQ1 友人・知人などに薦めたい点		
調査数	記入あり	記入なし
28	18	10
100.0	64.3	35.7

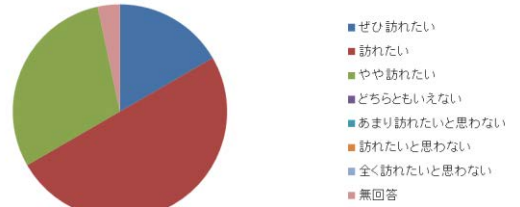
今回のツアーに対する友人・知人への推薦意向



Q16 今回のツアーで訪れた地域（びわ湖バレイ・高島）を今後訪れたい程度

調査数	ぜひ訪れたい	訪れたい	やや訪れたい	どちらともいえない	あまり訪れたいと思わない	訪れたいと思わない	全く訪れたいと思わない	無回答
30	5	15	9	0	0	0	0	1
100.0	16.7	50.0	30.0	0	0	0	0	3.3

今回のツアーで訪れた地域を今後訪れたい程度



Q17 ツアー中に支払った金額（ツアー代金以外）

①飲食費（ツアーに組み込まれたものの以外）

調査数	平均	最小値	最大値
16	590.9	0.0	2500.0
100.0			

②ツアー内で購入したもの

調査数	平均	最小値	最大値
9	55.6	0.0	500.0
100.0			

③土産・買い物など当ツアー以外で購入したもの

調査数	平均	最小値	最大値
11	1390.9	0.0	5000.0
100.0			

④交通費

調査数	平均	最小値	最大値
25	5019.2	0.0	15500.0
100.0			

⑤その他

調査数	平均	最小値	最大値
3	0.0	0.0	0.0
100.0			

Q18 今回のツアー参加で必要となる用品などの準備でかかった金額

調査数	支払いなし	5,000円未満	5,000円～10,000円未満	10,000円～20,000円未満	20,000円～30,000円未満	30,000円以上	無回答
30	8	6	-	3	4	-	9
100.0	26.7	20.0	-	10.0	13.3	-	30.0

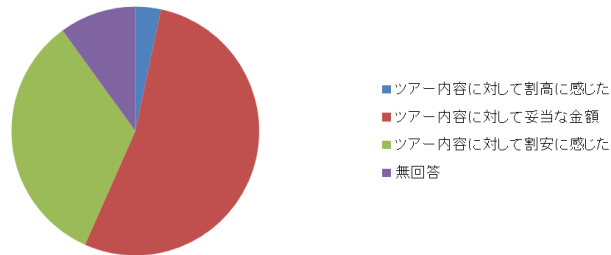
Q18 今回のツアー参加で必要となる用品などの準備でかかった金額

調査数	平均	最小値	最大値
21	6309.5	0.0	25000.0
100.0			

Q19 今回のツアーの価格に対する感じ方

調査数	ツアー内容に対して割高に感じた	ツアー内容に対して妥当な金額	ツアー内容に対して割安に感じた	無回答
30	1	16	10	3
100.0	3.3	53.3	33.3	10.0

今回のツアーの価格に対する感じ方

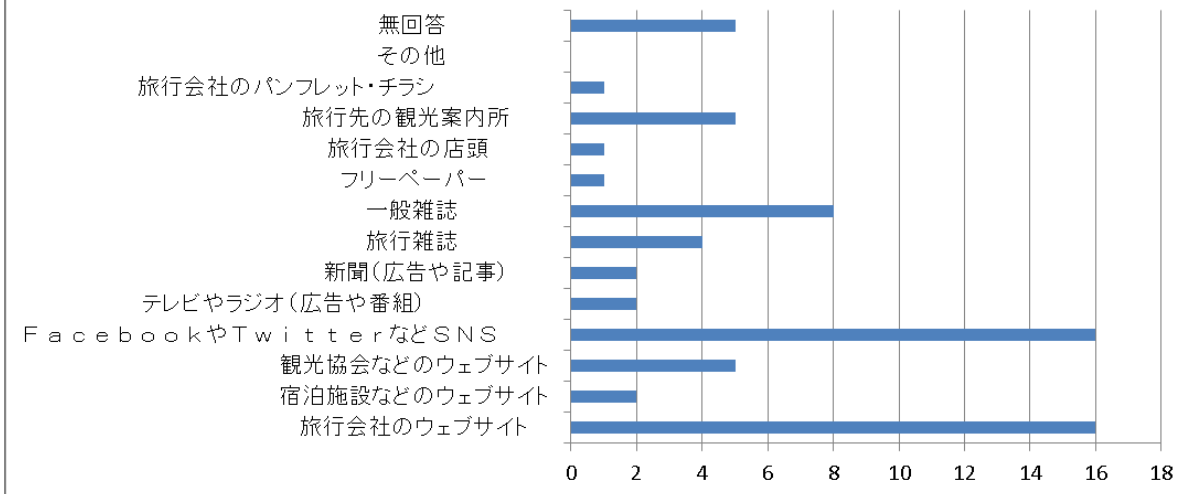


Q20 今後、同様のツアーに参加した場合のツアー代金について				②このツアーについて、いくら位から「高すぎて買えない」と感じ始めるか(円)				③このツアーについて、いくら位から「安い」と感じはじめるか(円)				④このツアーについて、いくら位から「安すぎて少し不安」と感じ始めるか(円)			
①このツアーについて、いくら位から「高い」と感じはじめるか(円)															
調査数	平均	最小値	最大値	調査数	平均	最小値	最大値	調査数	平均	最小値	最大値	調査数	平均	最小値	最大値
26	10307.7	6000.0	15000.0	23	12826.1	8000.0	29000.0	25	5760.0	3000.0	9000.0	24	3895.8	2000.0	5000.0
100.0				100.0				100.0				100.0			

Q21 普段よく利用する情報源で、ツアーの情報の提供に適切だと思われるもの

調査数	旅行会社のウェブサイト	宿泊施設などのウェブサイト	観光協会などのウェブサイト	FacebookやTwitterなどSNS	テレビやラジオ(広告や番組)	新聞(広告や記事)	旅行雑誌	一般雑誌	フリーペーパー	旅行会社の店頭	旅行先の観光案内所	旅行会社のパンフレット・チラシ	その他	無回答
30	16	2	5	16	2	2	4	8	1	1	5	1	0	5
100.0	53.3	6.7	16.7	53.3	6.7	6.7	13.3	26.7	3.3	3.3	16.7	3.3	0	16.7

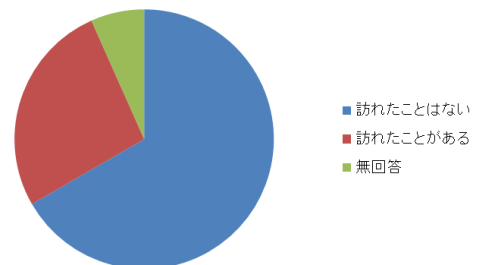
普段よく利用する情報源で、ツアーの情報の提供に適切だと思われるもの



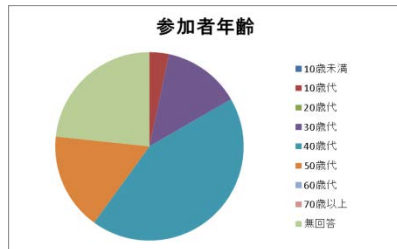
Q22 今回のツアーの地域(びわ湖バレイ・高島)を訪れたことの有無

Q22 今回のツアーの地域(びわ湖バレイ・高島)を訪れたことの有無				Q22 訪れた回数			
調査数	訪れたことはない	訪れたことがある	無回答	調査数	平均	最小値	最大値
30	20	8	2	8	2.8	1.0	6.0
100.0	66.7	26.7	6.7	100.0			

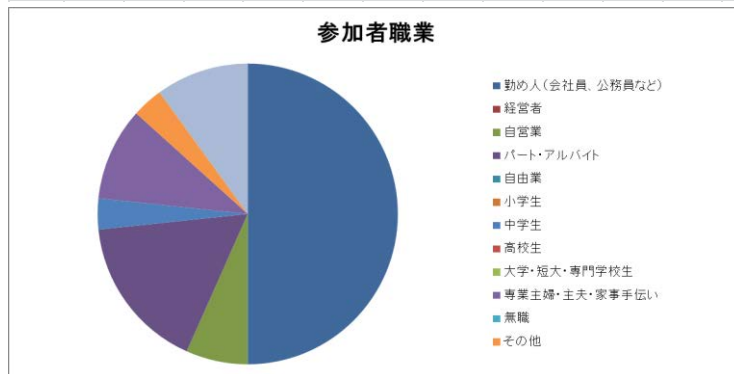
今回のツアーの地域を訪れたことの有無



F2 年齢									F2 年齢				F3 未婚				
調査数	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	調査数	平均	最小値	最大値	調査数	未婚	既婚	無回答
30	0	1	0	4	13	5	0	0	7	23	43.2	14.0	57.0	30	11	16	3
100.0	0.0	3.3	0.0	13.3	43.3	16.7	0.0	0.0	23.3	100.0				100.0	36.7	53.3	10.0



F4 職業													
調査数	勤め人(会社員、公務員など)	経営者	自営業	パート・アルバイト	自由業	小学生	中学生	高校生	大学・短大・専門学校生	専業主婦・主夫・家事手伝い	無職	その他	無回答
30	15	0	2	5	0	0	1	0	0	3	0	1	3
100.0	50.0	0.0	6.7	16.7	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	10.0	0.0	3.3	10.0



住い (都道府県名)																															
調査数	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県
30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	6	-	-	2	9	5	1	-	-
100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.7	-	-	-	-	20.0	-	-	6.7	30.0	16.7	3.3	-	-

住い (都道府県名)										
調査数	鳥取県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県
-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	3.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-

交通手段									
調査数	自家用車	新幹線	鉄道(新幹線以外)	飛行機	高速バス	路線バス	レンタカー	その他	無回答
30	3	10	22	-	-	1	-	1	4
100.0	10.0	33.3	73.3	-	-	3.3	-	3.3	13.3

資料4 セミナーアンケート

ビワイチ!トレイルランニング プロジェクト
セミナー「世界のトップランナー 鈴木 毅が語るトレイルランニングの魅力」

参加者アンケート

この度はセミナー「世界のトップランナー 鈴木 毅が語るトレイルランニングの魅力」に参加いただき、ありがとうございました。
当セミナーは、国土交通省観光庁「官民協働した魅力ある観光地の再建・強化事業」のひとつとして実施しております。参加された皆様の率直なご意見をお聞かせ頂き、今後の参考にさせていただきたいと存じます。
結果はすべて統計的に処理し、個人にご迷惑をおかけすることはございません。お疲れのところ恐縮ですが、ご協力のほどよろしくお願い致します。

有効回答数：34

★Q1. 当セミナーのことを、あなたは、どこでお知りになりましたか？
ご記入ください ()

回答結果：フェイスブック：16 インターネット：5 友人知人情報：4
ビワイチHP：2 NEIGHBER HP：1 JR大塚駅パンフ：1
無回答：5

★Q2. 当セミナーについて、あなた魅力を感じたこと(参加動機)をお知らせ下さい。
(〇はいくつでも)

	回答数
1 トレイルランニングを実施している。	22
2 トレイルランニングに興味がある。	12
3 鈴木 毅さんのお話を聞きかかった。	28
4 観光事業に興味がある。	10
5 滋賀県を訪れること。	1
6 その他 ()	

びわ湖とトレイルランニングの関係に興味があった

★Q3. 何人で参加されましたか。 あなたをきめて () 人

回答：一人：19 二人：11 三人：4

★Q4. どなたと参加しましたか。 あなたから見た属性をお知らせ下さい。(〇はいくつでも)

	回答数
1 一人で参加	18
2 友人・知人	7
3 夫・妻	8
4 中学生以下の子供	
5 高校生・大学生の子供	
6 社会人の子供	
7 親	
8 祖父母	
9 職場の同僚・関係者	
10 その他 ()	

無回答 1

★Q7. その他当セミナーに対するご意見・改善が必要と思われる点等がございましたら
どのようなことでも結構ですのでお知らせ下さい。

- ・このような機会をいただきありがとうございます。大変勉強になりました。
- ・鈴木さんとビワイチにつられてきました。トレランで思うことは事故についてです。道迷いに対する対策が重要に思います。
- ・新しいコース開拓が進めばいい。
- ・4つめのテーマ(今後の取り組み)をもう少し長く聞きたかった。
- ・滋賀の山々の魅力がわかりました。行ってみたいけどアクセスとかわかりにくいと思う。
- ・神流の例は、企画からの話を聞かせていただき1本の映画を観たかのように感動しました。
- ・コースの情報が無いので、ガイドブックなどがあれば気軽に走れると思う。
- ・楽しかったです
- ・勉強になりました

★Q8. 最後にあなたご自身についてお伺いします。

F1 性別	1 男性 22 2 女性 12	F2 年齢	20～25歳：0 26～30歳：3 31～35歳：5 36～40歳：7 41～45歳：6 46～50歳：4 51～55歳：5 56～60歳：2 60歳以上：1 無回答：2
F3 未婚	1 未婚：8 2 既婚：20	無回答：3	
F4 職業	1 勤め人：23 (会社員、公務員など) 2 経営者 3 自営業：6 4 パート・アルバイト：2 5 自由業	6 小学生 7 中学生 8 高校生 9 大学・短大・専門学校生 10 専業主婦・主夫・家事手伝い：1 11 無職 12 その他 () 13 無回答：2	
お住い	都道府県名：() 市町名：() 滋賀県：17 京都府：2 大阪府：9 兵庫県：1 福井県：2 静岡県：1 無回答：2		

★Q5. あなたのトレイルランニングとの関わりについてお尋ねいたします。
あなたは、トレイルランニングを実施していますか？

1 実施している 25 2 実施していない 8 無回答 1

「1、実施している」と、お答えになった方へ：

- ・トレラン歴は何年ですか？(年)
一年未満：12 二年：3 三年：2 五年から10年：5 10年以上：2 無回答：1
- ・トレラン大会へ参加したことはありますか？(ある 15 ない 9 無回答 1)
一あると答えた人：大会名称は？(いくつでも)
UTMF：3人 京都一周トレラン：2人 港 KOBE 六甲トレラン：3人
伊勢の森トレラン：6人 ダイアモンドトレイル：2人
(以下複数回答なし)
熊野古道トレラン、富士登山競走、八ヶ岳スーパートレイル、伊豆トレランジャーニー
TJAR、STY斑尾高原、志賀高原、東山三十六峰、生駒チャレンジ 無回答 3

「2、実施していない」と、お答えになった方へ： 1 今後はやってみたい：7

2 やってみたいくない：0

無回答：1

★Q6. 滋賀県内でトレイルランニングコースとして開発して欲しい地域などあれば教えてください。

- ・湖北エリア(余呉～米原)
- ・南部(大津、比叡山)
- ・比叡山、奥比叡
- ・全域
- ・長等公園から石山(大平)
- ・湖北エリア(米原、彦根周辺) 多賀、永源寺霊山など
- ・近江八幡エリア
- ・高島トレイルでレースを開催して欲しい
- ・びわ湖一周コース：2人
- ・ダイヤモンドトレイル級のコース設定
- ・湖南エリア：2人
- ・甲賀エリア
- ・鈴鹿エリア
- ・無回答：19